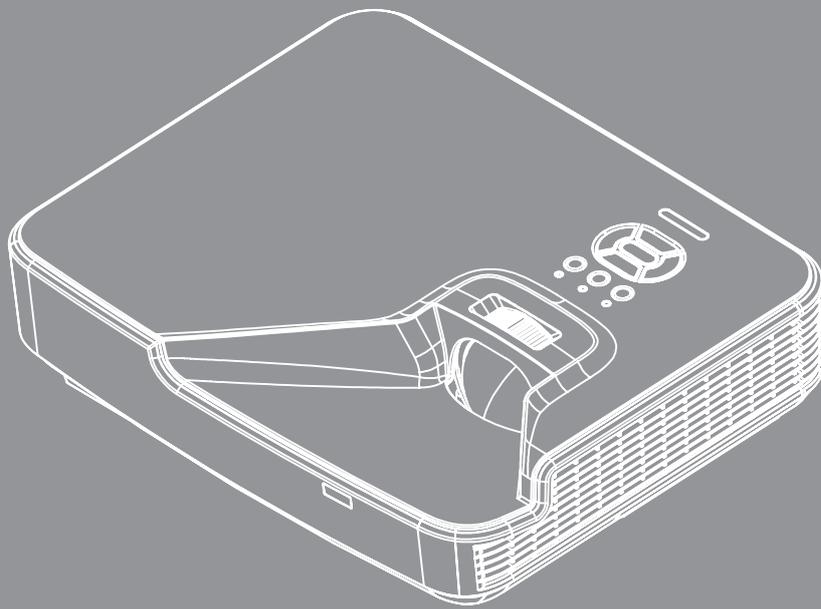


# レーザー超短焦点プロジェクター



# 目次

<b>安全</b> .....	<b>4</b>
規制と安全に関する通知 .....	6
安全上の注意 .....	8
レーザー安全に関する警告 .....	8
<b>はじめに</b> .....	<b>9</b>
パッケージの内容 .....	9
製品の各部名称 .....	10
メインユニット .....	10
コントロールパネル .....	11
接続 .....	12
リモコン .....	13
<b>設定およびインストール</b> .....	<b>14</b>
プロジェクターの接続 .....	14
プロジェクターの電源オン/オフ .....	16
警告インジケータ .....	17
投射画像の調整 .....	18
<b>ユーザーコントロール</b> .....	<b>22</b>
コントロールパネルおよびリモコン .....	22
コントロールパネル .....	22
リモコン .....	23
オンスクリーンディスプレイメニュー .....	26
操作方法 .....	26
OSDメニューの構造 .....	27
OSDメニューの画像 .....	29
ピクチャー .....	36
スクリーン .....	38
設定 .....	40
音量 .....	42
オプション .....	43
オプション   レーザー設定 .....	45
3D .....	46
LAN .....	47
<b>付録</b> .....	<b>48</b>
防塵フィルタの取り付けおよび清掃 .....	48
仕様 .....	49

互換性モード .....	50
VGAアナログ .....	50
HDMIデジタル.....	51
RS232コマンドとプロトコル機能リスト .....	53
RS232ポート設定 .....	53
RS232信号接続.....	53
RS232コマンドセット一覧 .....	54
天井マウント設置 .....	56
Optoma社お問い合わせ先.....	57

# 安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない[危険な電圧]が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス(修理点検法など)に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

**警告:**火災および感電の恐れがあるため、本機器を雨や湿気にさらさないでください。筐体内部には、危険な高電圧が存在します。キャビネットを開けないでください。開けるときは、専門技術者にご依頼ください。

## Class B デジタル装置に関する制限

このClass B デジタル機器は、カナダ障害原因装置規制のすべての要件を満たしています。

## 安全に関する大切な指示

1. 通気口を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気口を塞がないような場所に設置してください。例えば、多くの物品を置いた珈琲テーブル、ソファ、ベッドなどの上にプロジェクターを置かないでください。また通気の悪い本棚やキャビネット内にも設置しないでください。
2. プロジェクターは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。火災や感電の原因になります。
3. ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器(アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
4. 乾いた布で拭いてください。
5. 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
6. 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。  
物理的な破損/乱用は、次のような場合をいいます(但し、これは一部の例です):
  - ❑ 装置を落下した。
  - ❑ 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - ❑ プロジェクターに液体をこぼした。
  - ❑ プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
  - ❑ プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がある。お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。
7. プロジェクター内部に、異物や液体が侵入しないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
8. 安全に関するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
9. 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。

## 安全上のご注意



この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

- 警告—ランプ点灯中は、プロジェクターレンズをのぞいてはいけません。高輝度の光が目には損傷を与える危険があります。
- 警告—火災や感電の原因となるため、本プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。
- 警告—プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。

## 推奨事項:

- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレー筐体は、中性洗剤を軽く湿らせた柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 禁止事項:

- 本体の通気用のスロットや開口部を塞がないでください。
- 本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
    - ▶ 室温が5 - 40°Cの範囲に保たれていることを確認します。
    - ▶ 相対湿度は5 - 40°C、80% (最大)で、結露のない環境で使用します。
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場を生成する機器の近く。
  - 直射日光の当たる場所。

## 著作権

当出版物は、全ての写真、挿絵、ソフトウェアを含め著作権所有で、国際的著作権保護法によって保護されています。作成者の書面による同意がない限り、当マニュアル全部または一部を複製することはできません。

©著作権2015

## 免責事項

当文書内の情報は予告なしに変更される場合があります。製造元は記載内容を代表、または保証することはありませんし、また商業性の暗黙の保証および特定の目的への適合性に関する責任を負いかねます。製造元は当出版物の内容に関して時に応じて変更する権利を有し、またそのバージョンや変更に関する通知の義務は一切持たないものとします。

## 商標の表明

KensingtonはACCO Brand社の米国における登録商標であり、世界における各地の登録済または申請中のものも含まれます。

HDMIおよびHDMIロゴさらにHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国及びその他の国でのHDMIライセンスングLLCの商標または登録商標です。

IBMは、International Business Machines社の商標または登録商標であり、Microsoft、PowerPointおよびWindowsは、Microsoft社の商標または登録商標です。

AdobeおよびAcrobatは、Adobe Systems社の商標または登録商標です。

DLP, DLP LinkおよびDLPのロゴはTexas Instrumentsの登録商標、またBrilliantColor™もTexas Instrumentsの商標です。

当マニュアルに記載された他の全ての製品名は、個々の会社に帰属し、識別用に使用されています。

## 規制と安全に関する通知

この付録では、お使いのプロジェクトの一般的通知を一覧表示しています。

### FCC通知

本装置は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これら制限は住居に設置した際に、有害な干渉への適切な保護を提供するために規定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

### 通知:シールド付きケーブル

他のコンピュータ装置へのすべての接続には、FCC規制に準拠するためにシールド付きケーブルを使用する必要があります。

### 注意

FCC準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に製造元から承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

### 操作条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます：

1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

### 通知:カナダのユーザー

当クラスBデジタル機器はカナダ規制CES-003に準拠しています。

## Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## EU諸国に対する適合宣言

- EMC指令2004/108/EC (修正案を含む)
- 低電圧指令2006/95/EC
- R & TTE指令1999/5/EC (製品にRF機能が搭載されている場合)

### 廃棄に関する指示



この電子デバイスを処分するとき、ごみ箱に捨てないでください。  
汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、本製品をリサイクルしてください。

# 安全上の注意

## レーザー安全に関する警告

この製品はリスクグループ1として分類され、IEC 60825-1:2014に従ったクラス1レーザー製品 - FDA規則21 CFR 1040.10および1040.11をリスクグループ1、IEC 62471:2006で定義されているLIP(レーザーイルミネーテッドプロジェクト) 2007年6月24日付のレーザー指令No. 50に従った偏差を除外としています。



Complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 as a Risk Group 1 LIP as defined in IEC 62471:2006 except for deviations pursuant to Laser Notice No. 50, dated June 24, 2007."

DLP Projector/投影机/投影机/프로젝터

Regulatory No./aucune réglementation: DAZXSGZST

Input /entrée/輸入/电压/电流/정격: AC 100-240V~, 50/60Hz, 3.5A

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)



For EU importer only:  
Optoma Europe Ltd.  
Unit 1 Network 41 Bourne End Mills, Hemel  
Hempstead, Herts UK

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Made In China/製造地:中国/제조국:중국

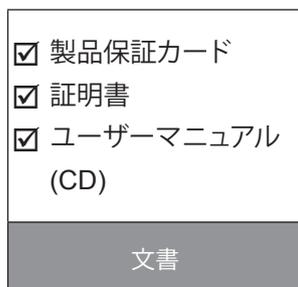
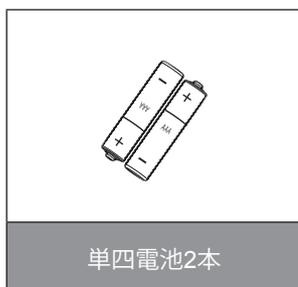
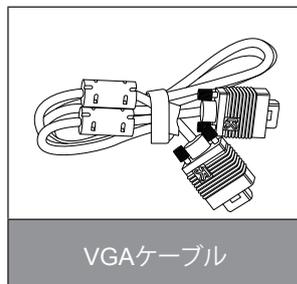
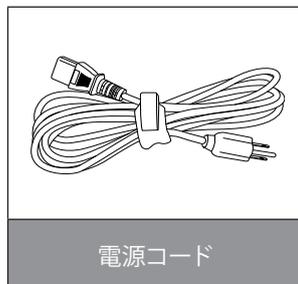
警告!以下を遵守しないと、死亡または重傷を負う可能性があります。

- このプロジェクターはレーザーモジュールを内蔵しています。プロジェクターを分解したり、改造したりしないでください。
- ユーザーマニュアルによって特に指示されていないどんな操作または調整でも、レーザーの放射にさらされる危険性を生み出します。
- プロジェクターを開けたり分解しないでください。レーザー放射に暴露する、または負傷になることがあります。
- プロジェクターの電源が入っているときにレーザービームを見つめないでください。明るい光によって目に永続的な障害が生じる恐れがあります。
- プロジェクターの電源を入れる際は、投影範囲にいる人がレンズを見ていないことを確認してください。
- コントロール、調整または操作手順に従わないと、レーザー放射の暴露によって破壊または負傷する恐れがあります。
- 組み立て、操作、メンテナンスの手順には、危険なレーザー放射への暴露を避けるための予防措置に関する明確な警告が含まれています。

# はじめに

## パッケージの内容

箱の内容を取り出して、下記の各アイテムが含まれていることをご確認ください。万一、不足品がある場合は、お近くのカスタマーサービスセンターにご連絡ください。

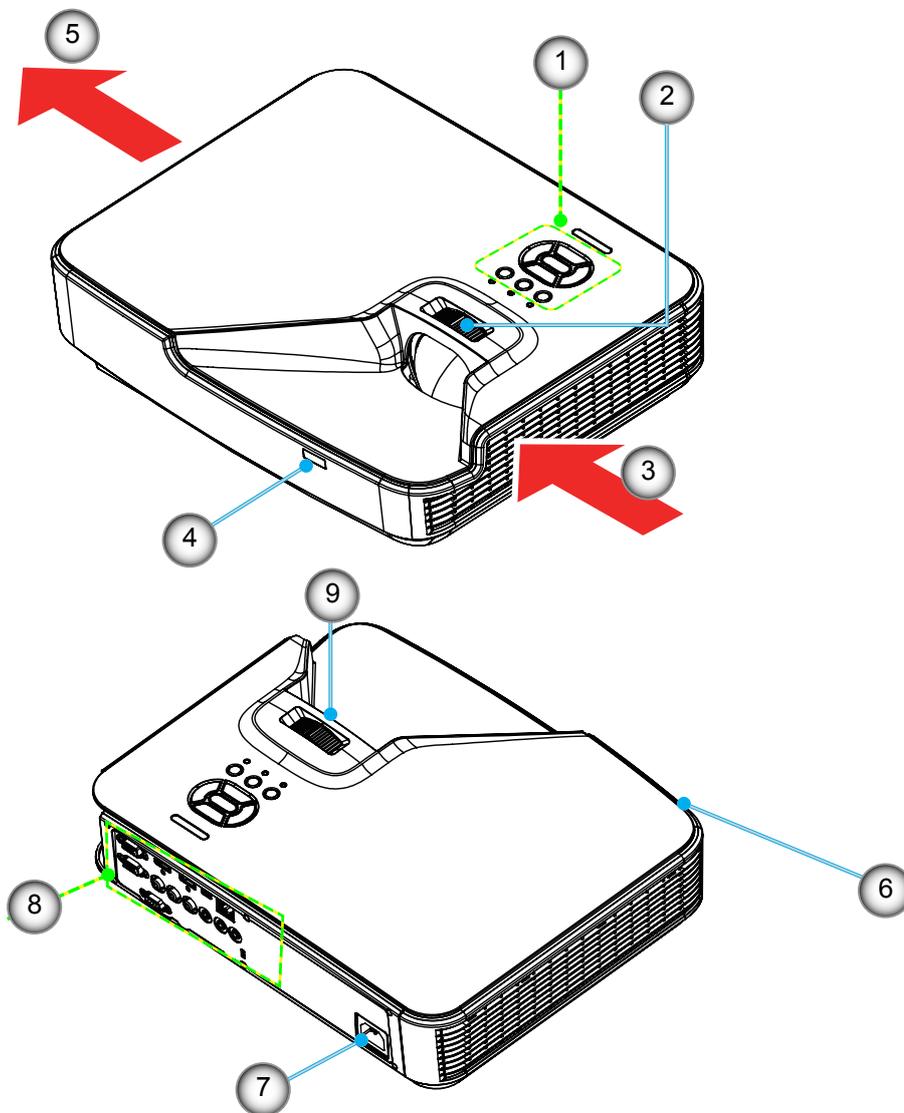


**注:** 国によって応用が異なるため、付属品はお住まいの国や地域によって異なる場合があります。

# はじめに

## 製品の各部名称

### メインユニット



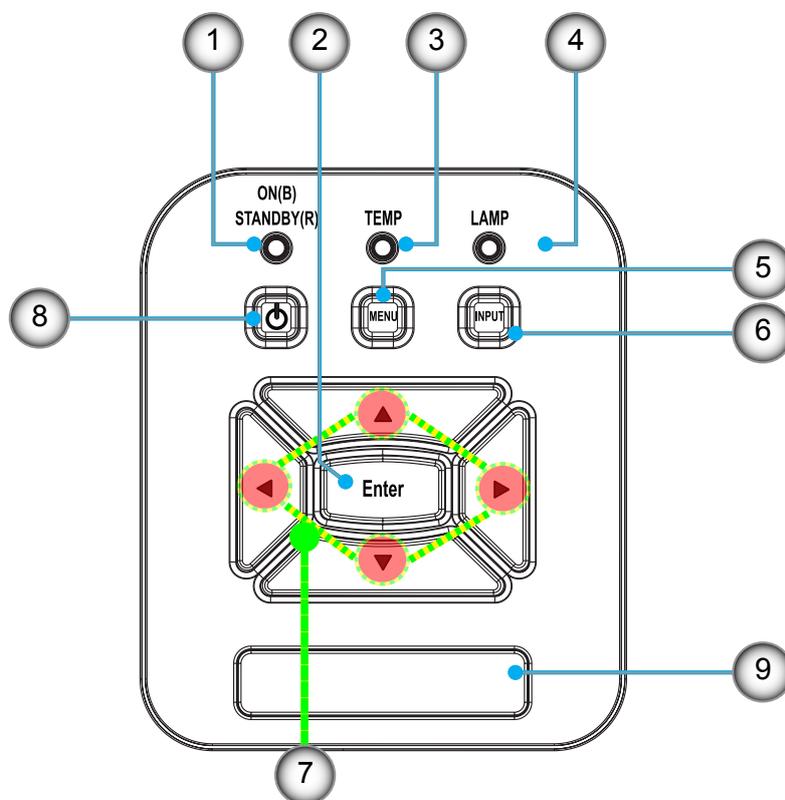
**注:** インタフェースはモデルの仕様に依存します。

番号	項目
1.	コントロールパネル
2.	フォーカスリング
3.	通気口(吸気)
4.	赤外線レシーバー
5.	通気口(排気)

番号	項目
6.	スピーカー
7.	電源ソケット
8.	入/出力接続
9.	レンズ

# はじめに

## コントロールパネル

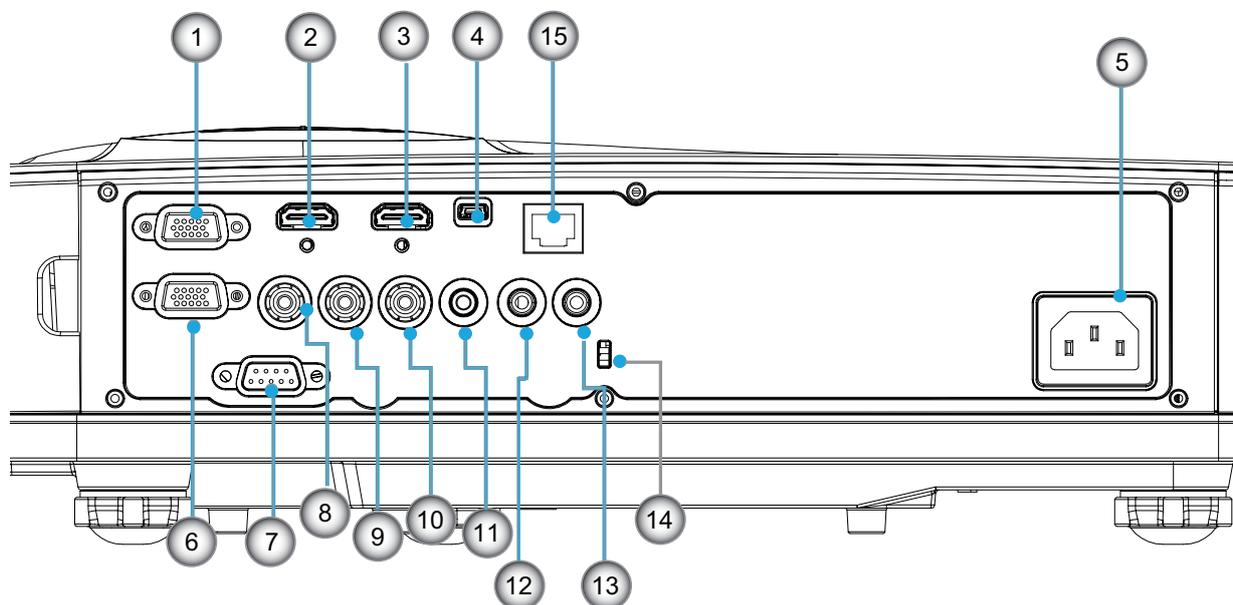


番号	項目
1.	電源LED
2.	エンター
3.	温度インジケータLED
4.	ランプインジケータLED
5.	メニュー

番号	項目
6.	信号ソース
7.	4方向選択キー
8.	電源/スタンバイボタン
9.	赤外線レシーバー

# はじめに

## 接続



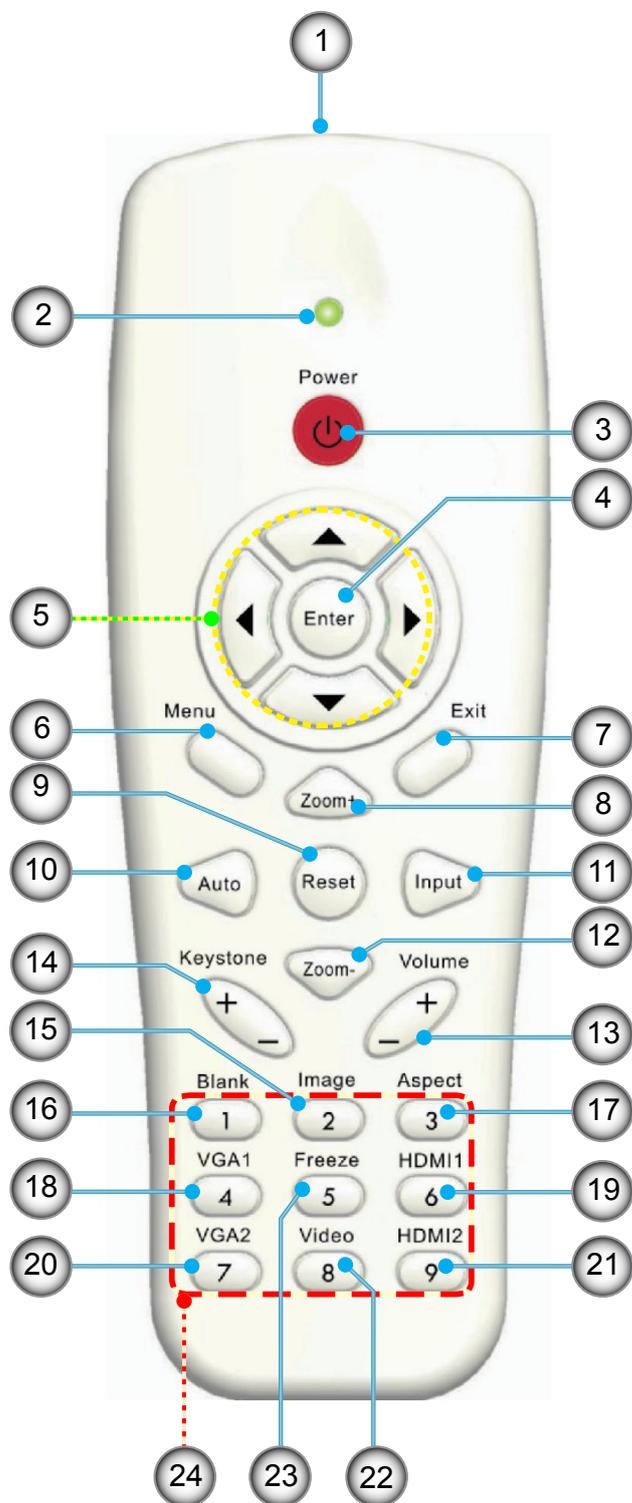
**注:** インタフェースはモデルの仕様に依存します。  
モニターループスルーは、VGAIn/YPbPrでのみサポートされます。

番号	項目
1.	VGA入力/YPbPrコネクタ(PCアナログ信号/コンポーネントビデオ入力/HDTV/YPbPr用)
2.	HDMI 2入力コネクタ
3.	HDMI 1入力コネクタ
4.	USBコネクタ
5.	電源ソケット
6.	VGA出力コネクタ
7.	RS-232コネクタ(9ピンDINタイプ)
8.	コンポジットビデオ入力コネクタ
9.	コンポジットオーディオ入力(右)コネクタ
10.	コンポジットオーディオ入力(左)コネクタ
11.	音声出力コネクタ(3.5 mmミニジャック)
12.	音声入力コネクタ(3.5 mmミニジャック)
13.	音声入力コネクタ(マイク)
14.	ケンシントン™ロックポート
15.	RJ45 (10Mbps/100Mbps)

# はじめに

## リモコン

番号	項目
1.	赤外線トランスミッタ
2.	LEDインジケータ
3.	電源オン/オフ
4.	エンター
5.	4方向選択キー
6.	メニュー
7.	終了
8.	ズーム+
9.	リセット
10.	自動
11.	入力
12.	ズーム-
13.	音量+/-
14.	キーストーン+/-
15.	画像
16.	ブラックスクリーン(真っ黒な画面)
17.	アスペクト
18.	VGA 1
19.	HDMI 1
20.	VGA 2
21.	HDMI 2
22.	ビデオ
23.	フリーズ
24.	数字ボタン(パスワード入力用)



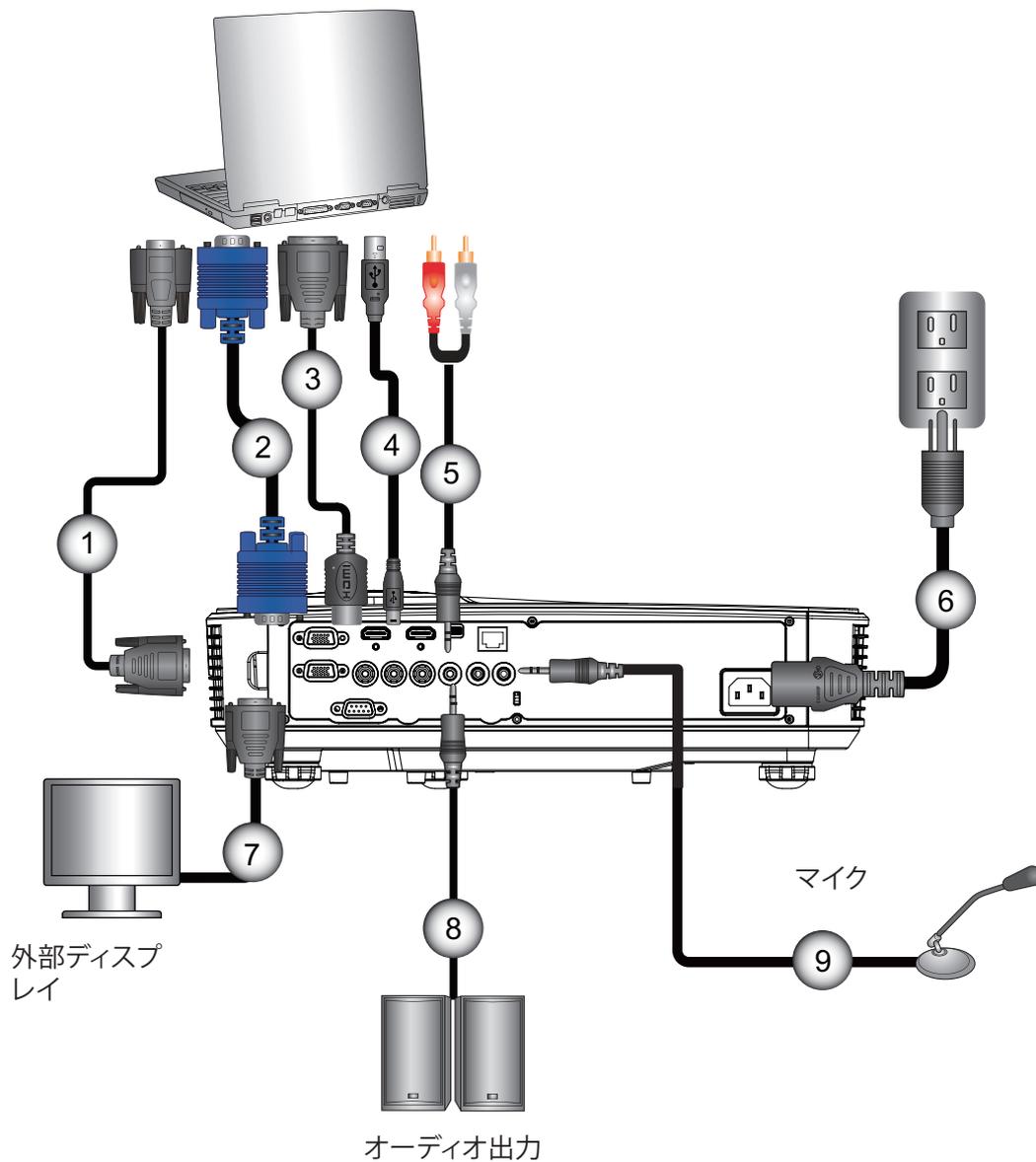
# 設定およびインストール

## プロジェクターの接続

### コンピュータ/ノートパソコンへの接続

**注:**

付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。  
(\*) オプションのアクセサリ

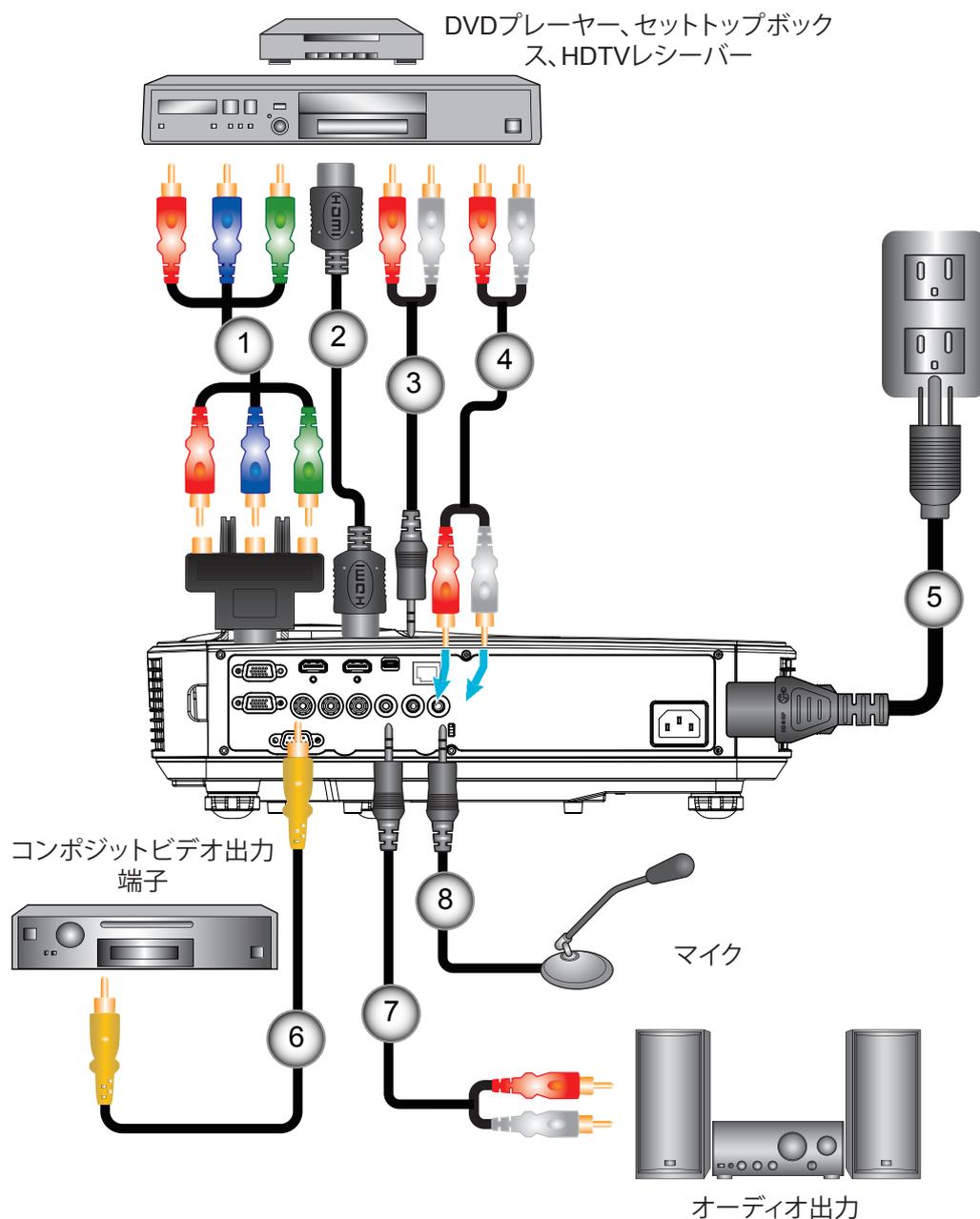


番号	項目
1.	RS232ケーブル*
2.	VGAケーブル
3.	HDMIケーブル*
4.	USBケーブル*
5.	音声ケーブル/RCA*

番号	項目
6.	電源コード
7.	VGA出力ケーブル*
8.	音声出力ケーブル*
9.	音声入力ケーブル*

# 設定およびインストール

## ビデオソースへの接続



番号	項目
1.	15ピン - 3 RCAコンポーネント/HDTVアダプタ*
2.	HDMIケーブル*
3.	オーディオケーブル*
4.	音声ケーブル/RCA*

番号	項目
5.	電源コード
6.	コンポジットビデオケーブル*
7.	音声ケーブル/RCA*
8.	音声入力ケーブル*

### 注:

付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。  
(\*) オプションのアクセサリ

# 設定およびインストール

## プロジェクターの電源オン/オフ

### プロジェクターの電源を入れる

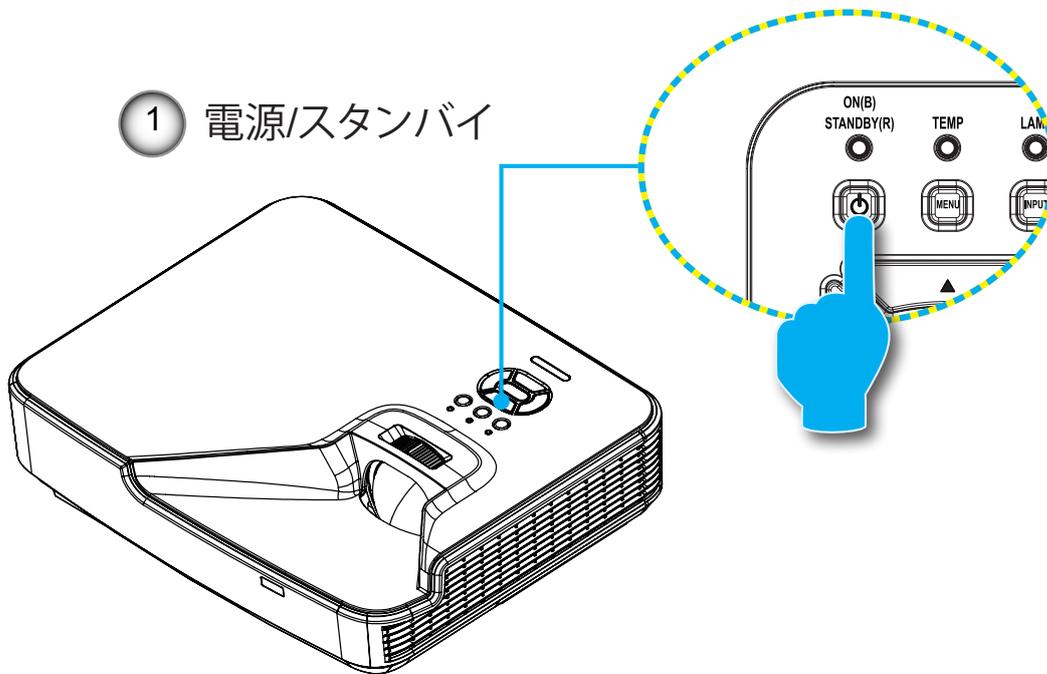
1. 電源コードと信号ケーブルをしっかりと接続します。接続すると、電源/スタンバイLEDがオレンジ色で点灯します。
2. プロジェクターまたはリモコンの「」ボタンを押すと、ランプが点灯します。この時点で、電源/スタンバイLEDが青色で点灯します。①

起動画面は約10秒後に表示されます。プロジェクターを初めて使用するとき、使用言語と省電力モードを選択するように求められます。

3. スクリーンに表示させたい(コンピュータ、ノートパソコン、ビデオプレーヤーなど)ソースの電源を入れて、接続します。プロジェクターは自動的にソースを検出します。検出されない場合、メニューボタンを押して、「オプション」を開きます。「ソースロック」が「オフ」になっていることを確認します。

▶ 複数のソースを同時に接続している場合は、コントロールパネルの「入力」ボタンを押すか、またはリモコンの「ソース」ボタンを押すと、入力を切り換えることができます。

**注:** 電力モードがスタンバイ(待機)モード(消費電力が0.5 W)にあるときにプロジェクターが待機状態になると、VGA出力/入力とオーディオが非アクティブになります。



**注:** まず、プロジェクターの電源を入れた後、信号ソースを選択します。

# 設定およびインストール

## プロジェクターの電源を切る

1. リモコンまたはコントロールパネルの「」ボタンを押して、プロジェクターの電源をオフにします。画面上に次のメッセージが表示されます。



- 確定のためにもう一度「」ボタンを押してください。これを行わないと、10秒後にメッセージ表示が消えます。「」ボタンを二回押しますと、ファンは冷却を開始し、システムはシャットダウンされます。
2. 冷却ファンが冷却サイクルとして約4秒間作動し続け、電源/スタンバイLEDがオレンジ色で点滅します。電源/スタンバイLEDがオレンジ色で点灯したら、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。プロジェクターの電源を再び入れたい場合、プロジェクターが冷却サイクルを終了して、スタンバイモードに入るのを待つ必要があります。スタンバイモード中は、「」ボタンを押すだけでプロジェクターを立ち上げることができます。
  3. 電源コードをコンセントおよびプロジェクターから抜きます。

## 警告インジケータ

警告インジケータ(以下を参照)がオンになると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします:

- ❖ 「ランプ」LEDインジケータが赤く点灯し、「電源/スタンバイ」インジケータが黄色に点滅している場合。
- ❖ 「温度」LEDインジケータが赤色で点灯します。これはプロジェクターが過熱状態にあることを示しています。通常の場合では、プロジェクターを再度オンすることができます。
- ❖ 「温度」LEDインジケータが赤く点滅し、「電源/スタンバイ」インジケータが黄色に点滅している場合。

プロジェクターから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが再び点灯したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

**注:** プロジェクターにこれらの現象が現われた場合は、最寄りのサービスセンターにご連絡ください。

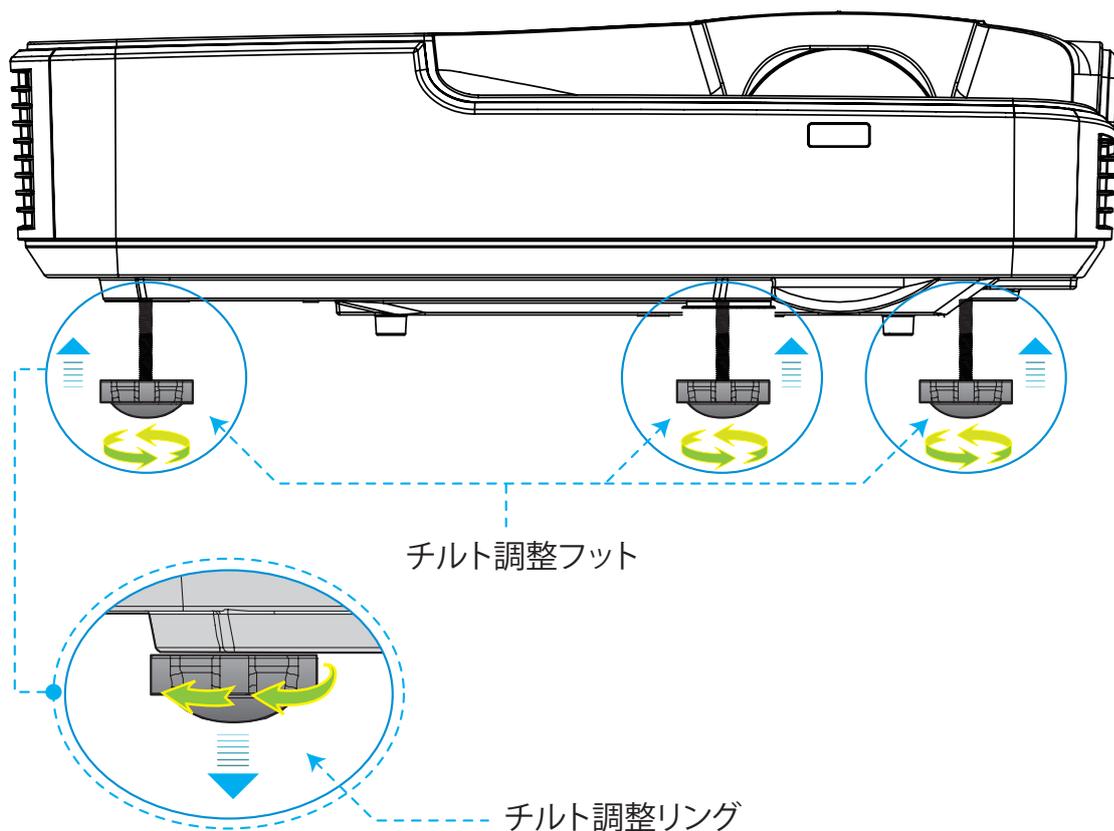
# 設定およびインストール

## 投射画像の調整

### プロジェクターの高さを調整する

本プロジェクターには、投射映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

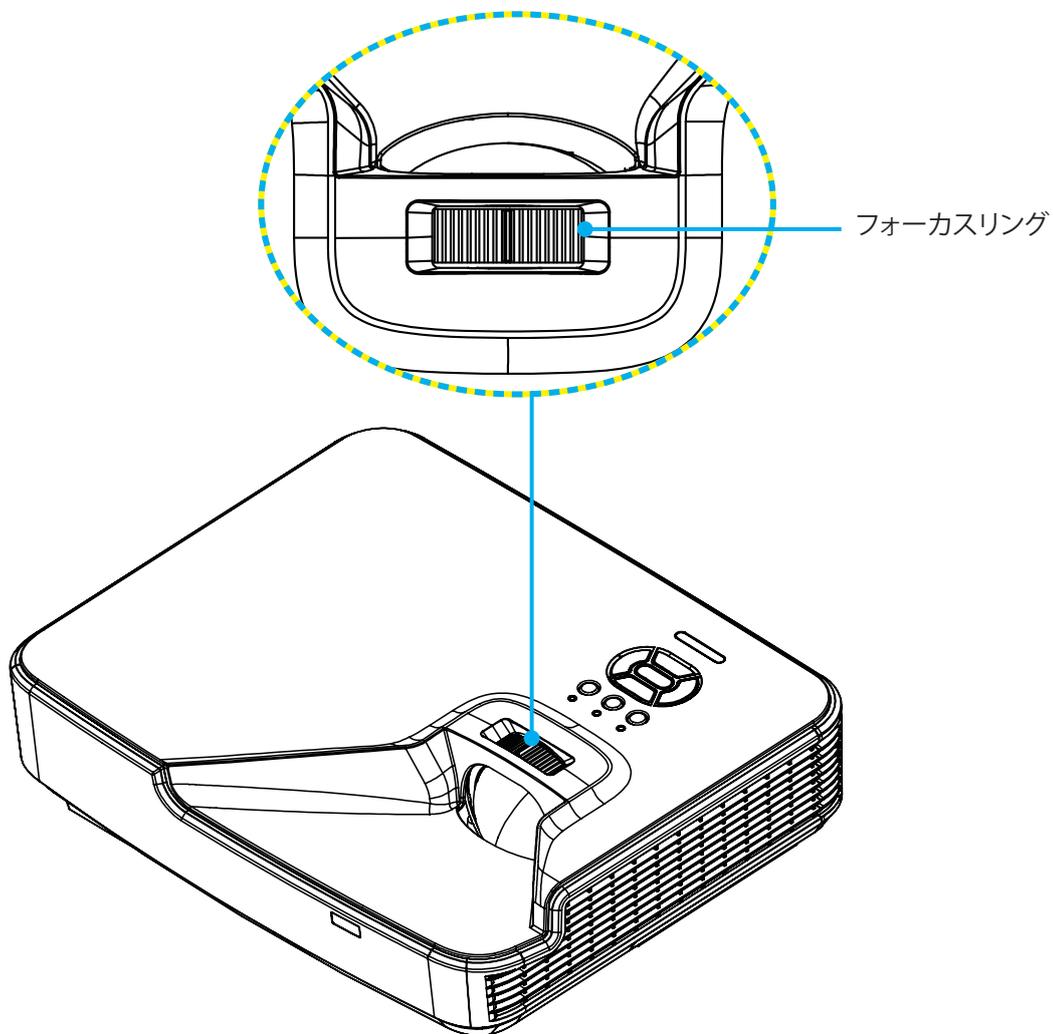
1. プロジェクターの底面にある、チルト調整フットを探します。
2. 調整可能リングを右に回すとプロジェクターが持ち上がり、左に回すと下がります。必要に応じて、残りの足についてもこの手順を繰り返します。



# 設定およびインストール

## プロジェクターのピント合わせ

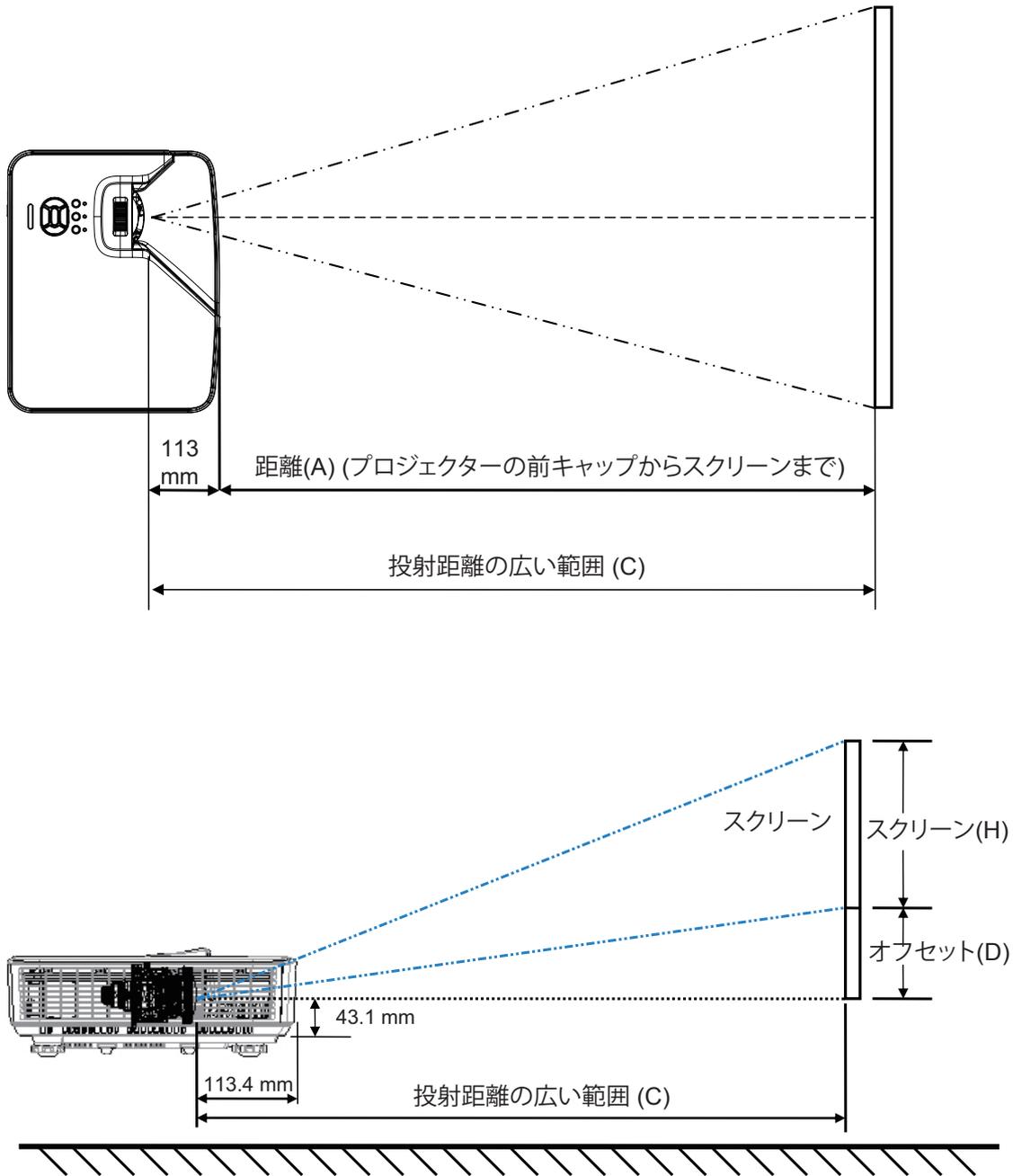
映像にフォーカスを合わせるには、明瞭な映像になるまでフォーカスリングを左/右にスライドさせます。



# 設定およびインストール

## 投射画像サイズと投射距離(対角線)

XGA/WXGAシリーズ: フォーカス範囲0.4~3.1m (1.3123~10.1706フィート)



# 設定およびインストール

## XGA

スクリーンサイズ幅x高さ						C (投影距離)		前面カバーからスクリーンまで (mm)	D (オフセット)		底カバーからスクリーンの底まで (mm)
画像の対角線長さ		幅		高さ					インチ	mm	
インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm		インチ	mm	
32	812.8	25.6	650.2	19.2	487.6	15.8	401.2	287.8	3.4	86.4	129.5
36	914.4	28.8	731.5	21.6	548.6	17.8	451.3	337.9	3.8	97.2	140.3
60	1524	48	1219.2	36	914.4	29.6	752.2	638.8	6.4	161.9	205.0
75	1905	60	1524	45	1143	37.0	940.3	826.9	8.0	202.4	245.5
77	1955.8	61.6	1564.6	46.2	1173.4	38.0	965.4	852.0	8.2	207.8	250.9
80	2032	64	1625.6	48	1219.2	39.5	1003.0	889.6	8.5	215.9	259.0
100	2540	80	2032	60	1524	49.4	1253.7	1140.3	10.6	269.9	313.0
120	3048	96	2438.4	72	1828.8	59.2	1504.5	1391.1	12.8	323.8	366.9
150	3810	120	3048	90	2286	74.0	1880.6	1767.2	15.9	404.8	447.9
180	4572	144	3657.6	108	2743.2	88.8	2256.7	2143.3	19.1	485.8	528.9
200	5080	160	4064	120	3048	98.7	2507.5	2394.1	21.3	539.7	582.8
210	5334	168	4267.2	126	3200.4	103.7	2632.9	2519.5	22.3	566.7	609.8
247	6273.8	197.6	5019.0	148.2	3764.2	121.9	3096.7	2983.3	26.2	666.6	709.7

## WXGA

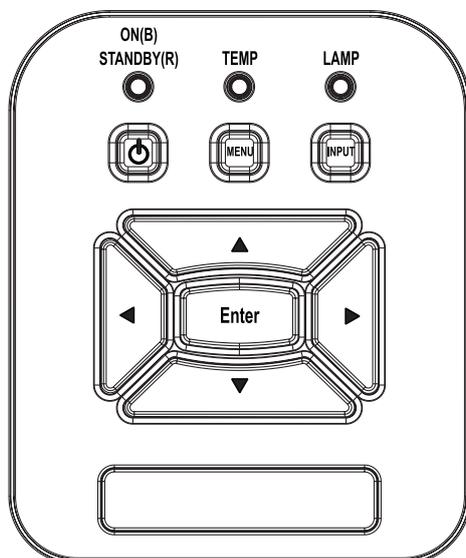
スクリーンサイズ幅x高さ						C (投影距離)		前面カバーからスクリーンまで (mm)	D (オフセット)		底カバーからスクリーンの底まで (mm)
画像の対角線長さ		幅		高さ					インチ	mm	
インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm		インチ	mm	
36	914.4	30.5	775.4	19.1	484.6	15.9	404.0	290.6	2.9	72.7	115.8
60	1524	50.9	1292.3	31.8	807.7	26.5	673.3	559.9	4.8	121.2	164.3
75	1905	63.6	1615.4	39.7	1009.6	33.1	841.6	734.9	6.0	151.4	194.5
87	2209.8	73.8	1873.9	46.1	1171.2	38.4	976.3	862.9	6.9	175.7	218.8
92	2336.8	78.0	1981.6	48.8	1238.5	40.6	1032.4	919.0	7.3	185.8	228.9
100	2540	84.8	2153.9	53.0	1346.2	44.2	1122.2	1008.8	7.9	201.9	245.0
120	3048	101.8	2584.7	63.6	1615.4	53.0	1346.6	1233.2	9.5	242.3	285.4
150	3810	127.2	3230.9	79.5	2019.3	66.3	1683.3	1569.9	11.9	302.9	346.0
180	4572	152.6	3877.0	95.4	2423.2	79.5	2019.9	1906.5	14.3	363.5	406.6
200	5080	169.6	4307.8	106.0	2692.4	88.4	2244.4	2131.0	15.9	403.9	447.0
210	5334	178.1	4523.2	111.3	2827.0	92.8	2356.6	2243.2	16.7	424.1	467.2
246	6248.4	208.6	5298.6	130.4	3311.6	108.7	2760.6	2647.2	19.6	496.7	539.8
276	7010.4	234.0	5944.8	146.3	3715.5	121.9	3097.2	2983.8	21.9	557.3	600.4

❖ 図は、ユーザーの参考用の目安です。

# ユーザーコントロール

## コントロールパネルおよびリモコン

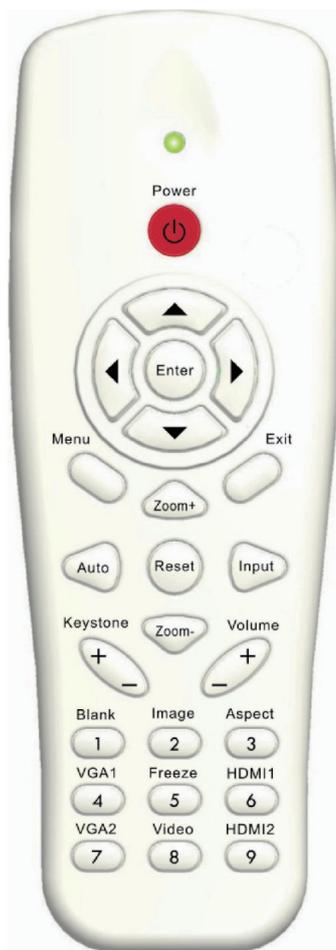
### コントロールパネル



名称	説明
電源 $\text{⏻}$	13 - 14ページの「プロジェクターの電源オン/オフ」を参照してください。
エンター	「入力する」を押して項目選択を確定します。
入力	「入力」を押して入力信号を選択します。
メニュー	「メニュー」を押してオンスクリーン(OSD)メニューを起動します。OSDを終了するには、もう一度「メニュー」を押します。
4方向選択キー	$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$ を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
ランプLED	プロジェクターの光源の状態を示すLEDインジケータを確認します。
温度LED $\text{🌡}$	プロジェクターの温度の状態を示すLEDインジケータを確認します。
オン/待機LED $\text{⏻}$	プロジェクターの出力の状態を示すLEDインジケータを確認します。

# ユーザーコントロール

## リモコン



名称	説明
赤外線トランスミッタ	プロジェクターに信号を送信します。
LED	LEDインジケータ。
電源 	13 - 14ページの「プロジェクターの電源オン/オフ」を参照してください。
終了	「終了」を押してOSDメニューを閉じます。
ズーム+	プロジェクター画面をズームインします。
リセット	調整と設定を出荷時設定値に戻します。(ランプカウンタを除きます)
ズーム-	プロジェクター画面をズームアウトします。
エンター	選択した項目を確定します。
ソース	「ソース」を押して入力信号を選択します。
自動	プロジェクターが自動的に入力ソースと同期します。
4方向選択キー	▲▼◀▶を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
キーストーン+/-	プロジェクターを斜め方向から投射することにより生じる、画像のゆがみを調整します。
音量+/-	音量の増減を調整します。
アスペクト	ここで、好みのアスペクト比を選択します。
メニュー	「メニュー」を押してオンスクリーン(OSD)メニューを起動します。OSDを終了するには、もう一度「メニュー」を押します。
VGA 1	「VGA 1」を押してVGA IN 1コネクタを選択します。
ブラックスクリーン (真っ黒な画面)	一時的に音声と画像のオン/オフを切り換えることができます。
HDMI 1	「HDMI 1」を押してHDMI IN 2コネクタを選択します。
HDMI 2	「HDMI 2」を押してHDMI IN 2コネクタを選択します。
VGA 2	「VGA 2」を押してVGA IN 2コネクタを選択します。
ビデオ	「ビデオ」を押してコンポジットビデオソースを選択します。
フリーズ	スクリーン画像を一時停止させます。再度押すと映像が再開します。
画像	表示モードを輝度、PC、映画、写真およびユーザーから選びます。

# ユーザーコントロール

## リモートIRコード

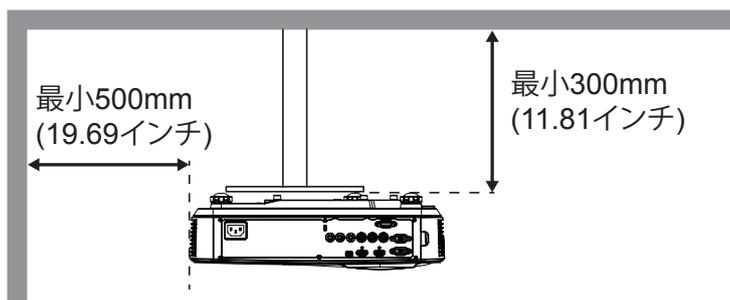
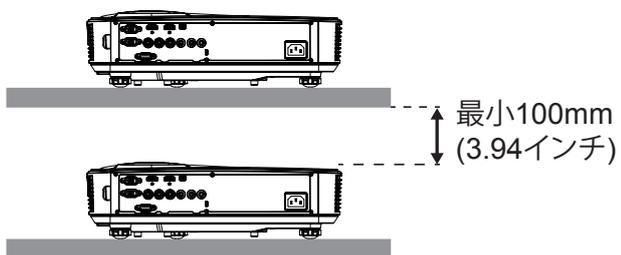
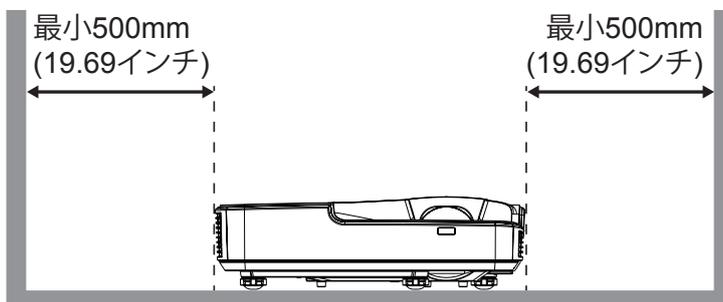
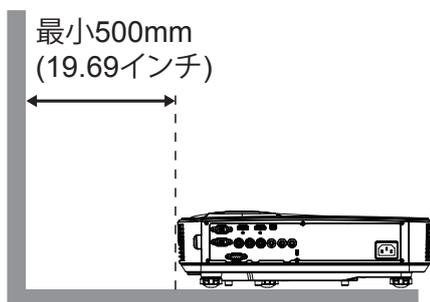
キーコード表								
キー位置		キー従来	キー マトリックス	リピート形式	コード			
					カスタムコード		データ	
					バイト1	バイト2	バイト3	バイト4
K13	1	電源	13	F1	FF	FF	E8	17
K10	2		16	-	-	-	-	
K15	3	▲	1B	F2	FF	FF	E7	18
K29	4	◀	03	F2	FF	FF	E6	19
K30	5	エンター	23	F1	FF	FF	F8	07
K3	6	▶	19	F2	FF	FF	F7	08
K18	7	▼	1A	F2	FF	FF	F6	09
K14	8	メニュー	0B	F1	FF	FF	EB	14
K32	9	ズーム+	22	F2	FF	FF	FB	04
K12	10	終了	1E	F1	FF	FF	FF	00
K16	11	自動	12	F2	FF	FF	FA	05
K31	12	リセット	02	F1	FF	FF	EA	15
K27	13	入力	06	F2	FF	FF	E0	1F
K17	14	ズーム-	0A	F2	FF	FF	FE	01
K2	15	キーストーン+	09	F2	FF	FF	F0	0F
K6	16	キーストーン-	18	F2	FF	FF	E2	1D
K8	17	ボリューム-	0F	F2	FF	FF	F2	0D
K25	18	音量+	07	F2	FF	FF	BD	42
K21	19	ブランク/1	01	F1	FF	FF	BE	41
K23	20	イメージ/2	00	F1	FF	FF	F3	0C
K9	21	アスペクト/3	1F	F1	FF	FF	E3	1C
K22	22	VGA1/4	21	F1	FF	FF	BF	40
K24	23	フリーズ/5	20	F1	FF	FF	EC	13
K26	24	HDMI1/6	27	F1	FF	FF	E5	1A
K1	25	VGA2/7	11	F1	FF	FF	E4	1B
K4	26	ビデオ/8	10	F1	FF	FF	EF	10
K7	27	HDMI2/9	17	F1	FF	FF	E1	1E

# ユーザーコントロール

## 最小/最大ギャップ



- 排気口の周囲に30 cm以上のスペースを確保してください



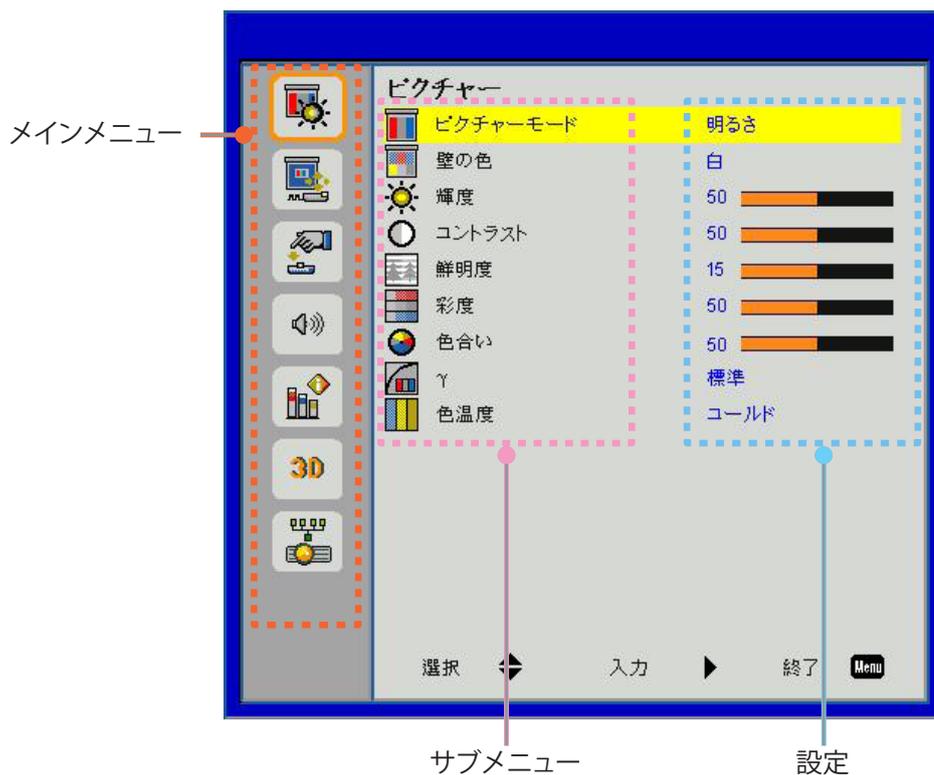
# ユーザーコントロール

## オンスクリーンディスプレイメニュー

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。

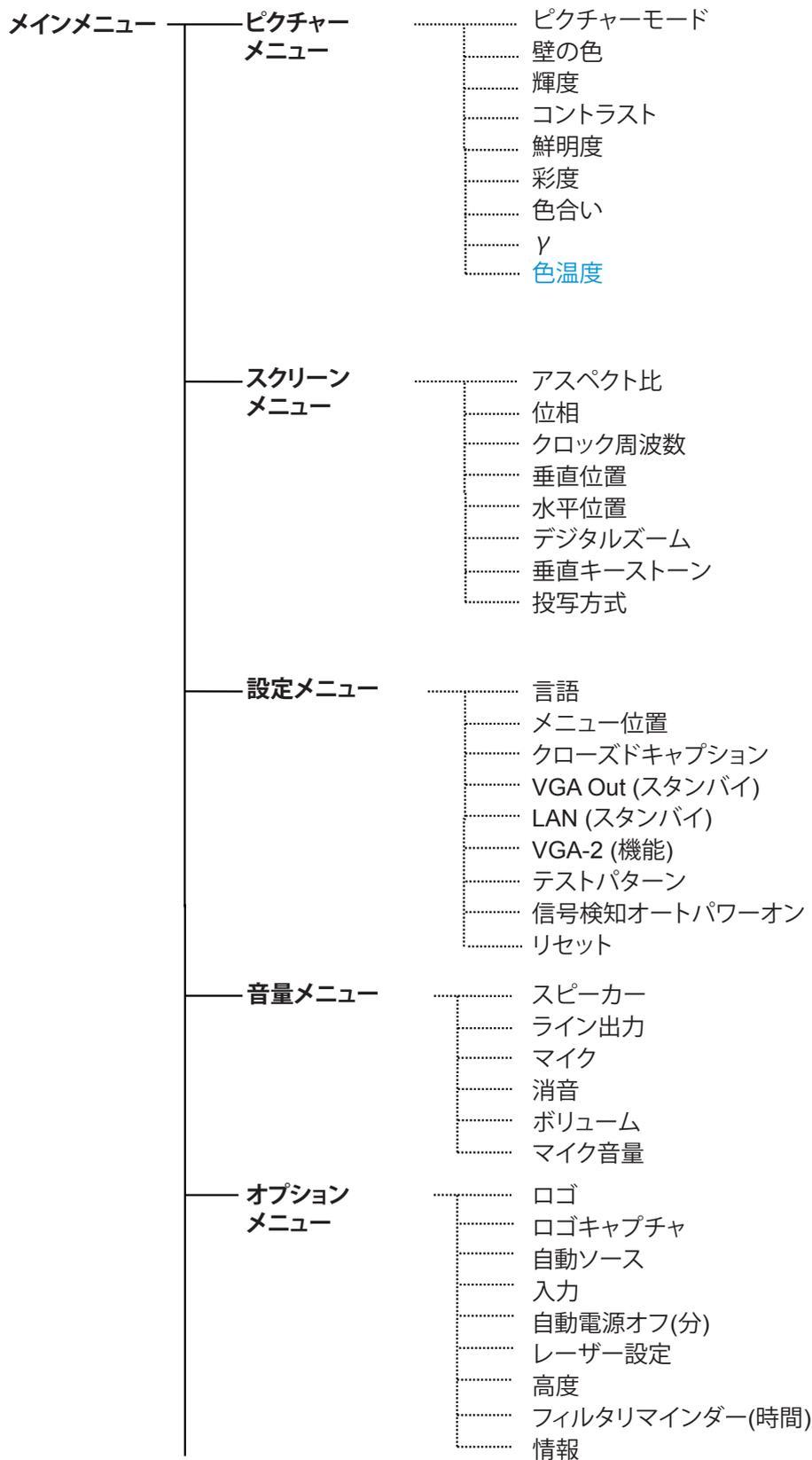
### 操作方法

1. OSDメニューを開くには、リモコンまたはプロジェクターキーパッドの「メニュー」ボタンを押します。
2. OSDが表示されたら、▲▼キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択し、▶または「入力する」キーを押してサブメニューへ進みます。
3. ▲▼キーを使って必要な項目を選び、◀▶キーを使って設定を調節します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. 「Enter」を押して確定します。
6. 終了するには、もう一度「メニュー」ボタンを押します。オンスクリーンメニューが閉じられ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。

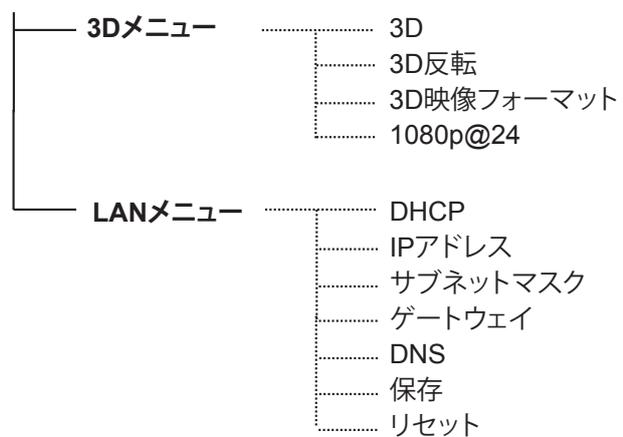


# ユーザーコントロール

## OSDメニューの構造



# ユーザーコントロール



# ユーザーコントロール

## OSDメニューの画像

### ピクチャーメニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
ピクチャーモード	明るい/PC/映画/ゲーム/ユーザー	PC	
壁の色	白/ライトイエロー/ライトブルー/ピンク/ダークグリーン	ホワイト	
輝度	0~100	49	
コントラスト	0~100	52	PCモード : 55
鮮明度	0~31	15	ビデオソースのみ
彩度	0~100	50	ビデオソースのみ
色合い	0~100	50	ビデオソースのみ
γ	0~3	3	
色温度	温度低め/ミディアム/温度高め	ミディアム	

# ユーザーコントロール

## スクリーンメニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
アスペクト比	自動/4:3/16:9/16:10/最大表示	最大表示	
位相	0~31		
クロック周波数	-5~5		
水平位置	-5~5	0	
垂直位置	-5~5	0	
デジタルズーム	0~10	0	
垂直キーストーン	-40 ~ 40	0	
投写方式	前面/前面天井/背面/背面天井	前面天井	

# ユーザーコントロール

## 設定メニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
言語	English/Deutsch/Svenska/Français/العربية/Nederlands/Norsk/Dansk/简体中文/PolSKI/한국어/Русский/Español/繁體中文/Italiano/Português/Türkçe/日本語	简体中文	
メニュー位置	中央/左上/右上/左下/右下	中央	
クローズドキャプション	オフ/CC1/CC2/CC3/CC4	オフ	
VGA Out (スタンバイ)	オン/オフ	オフ	
LAN (スタンバイ)	オン/オフ	オフ	
VGA-2 (機能)	入力/出力	入力	
テストパターン	オン/オフ	オフ	
信号検知オートパワーオン	オン/オフ	オフ	
リセット			

# ユーザーコントロール

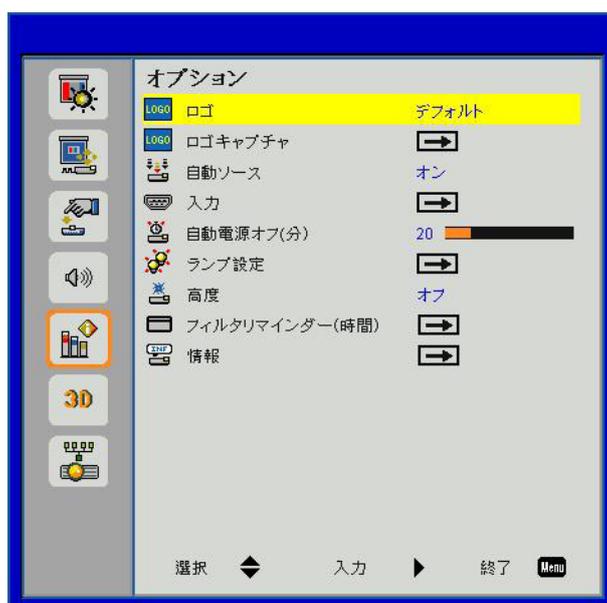
## 音量メニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
スピーカー	オン/オフ	オン	
ライン出力	オン/オフ	オン	
マイク	オン/オフ	オン	
消音	オン/オフ	オフ	
ボリューム	0 ~ 30	15	
マイク音量	0 ~ 30	15	

# ユーザーコントロール

## オプションメニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
ロゴ	デフォルト/ユーザー	デフォルト	
ロゴキャプチャ			
自動ソース	オン/オフ	オン	
入力			
自動電源オフ(分)	0 ~ 120	20	
ランプ設定			
高度	オン/オフ	オフ	
フィルタリマインダー (時間)		300	
情報			

# ユーザーコントロール

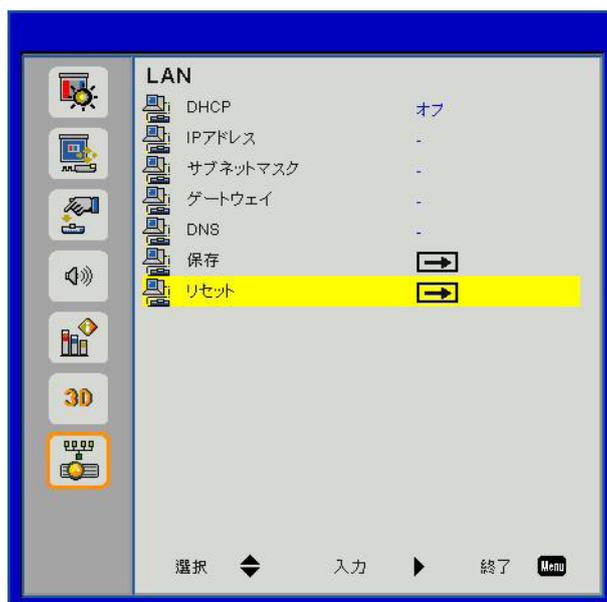
## 3Dメニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
3D	自動/オン/オフ	自動	
3D反転	オン/オフ	オフ	
3D映像フォーマット			
1080p@24	144 Hz/96 Hz	144 Hz	

# ユーザーコントロール

## LANメニュー



項目	値/範囲	デフォルト	注記
DHCP	オン/オフ	オフ	
IPアドレス	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	192.168.10.100	
サブネットマスク	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	255.255.255.0	
ゲートウェイ	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	192.168.10.1	
DNS	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	0.0.0.0	
保存			
リセット			

# ユーザーコントロール

## ピクチャー



### ピクチャーモード

さまざまなイメージタイプに合わせて、いくつかのプリセット設定が用意されています。◀または▶ボタンを使って項目を選択します。

- 明るい：輝度の最適化用。
- PC：会議でのプレゼンテーション用。
- ムービー：ビデオコンテンツの再生用。
- ゲーム：ゲームコンテンツ用。
- ユーザー：ユーザー設定を記憶。

### 壁の色

この機能を使用すると壁の色に応じて最適な映像が得られます。「白」、「淡黄色」、「薄青色」、「ピンク」および「暗緑色」から選択できます。

### 輝度

画像の輝度を調整します。

- ◀ボタンを押すと、画像が暗くなります。
- ▶ボタンを押すと、画像が暗くなります。

### コントラスト

コントラストは、画像や映像の最暗部(黒)と最明部(白)の差を調整します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量が変化します。

- ◀ボタンを押すと、コントラストが減少します。
- ▶ボタンを押すと、コントラストが増加します。

### 鮮明度

画像の鮮明度を調整します。

- ◀ボタンを押すと、鮮明度が減少します。
- ▶ボタンを押すと、鮮明度が増加します。

# ユーザーコントロール

## 彩度

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

- ◀ ボタンを押すと、画像の彩度が減少します。
- ▶ ボタンを押すと、画像の彩度が増加します。

**注:** [鮮明度]、[彩度]と[色合い]機能は、ビデオモードでのみサポートされます。

## 色合い

赤と緑のカラーバランスを調整します。

- ◀ ボタンを押すと、画像の緑の量が増加します。
- ▶ ボタンを押すと、画像の赤の量が増加します。

## γ

これによってガンマ値を調整して入力に対して良好な映像コントラストを得ることができます。

## 色温度

これによって色温度を調整できます。より高い温度で、画面は寒色系に見え、低い温度で、画面は暖色系に見えます。

# ユーザーコントロール

## スクリーン



### アスペクト比

- 自動：画像本来の幅-高さ比を保持しつつ、ネイティブな水平または垂直ピクセルに合わせて最大表示します。
- 4:3：画像は4:3の比率で画面に合わせて表示されます。
- 16:9：画像は16:9の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。
- 16:10：画像は16:10の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。

### 位相

表示の信号タイミングをグラフィックカードと同期させます。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。

**注:**「水平位置」と「垂直位置」の範囲は、入力ソースに依存します。

### クロック周波数

映像に垂直フリッカが生じるときに最適な映像が得られるように調整します。

### 水平位置

- ◀ ボタンを押すと画像が左に移動します。
- ▶ ボタンを押すと画像が右に移動します。

### 垂直位置

- ◀ ボタンを押すと、画像が下に移動します。
- ▶ ボタンを押すと、画像が上に移動します。

### デジタルズーム

- ◀ ボタンを押すと、画像のサイズが縮小されます。
- ▶ ボタンを押すと、画像のサイズが拡大されます。

# ユーザーコントロール

## 垂直キーストーン

◀または▶ ボタンを押して、垂直方向の画像歪みを調整します。画像が台形に見える場合、このオプションにより画像を長方形にすることができます。

## 投写方式

- 前面：画像は直接スクリーンに投影されます。
- 前面天井：これがデフォルトの選択です。選択されると画像は上下逆向きに表示されます。
- 背面：選択されると、画像を左右逆向きに表示します。
- 背面天井：選択されると、画像を上下・左右逆向きに表示します。

# ユーザーコントロール

## 設定



## 言語

多言語対応オンスクリーンメニューをご希望の言語に設定します。◀または▶ボタンを押してサブメニューに移動してから、▲または▼ボタンを使って使用される言語を選びます。リモコンの▶を押すと、選択が確定されます。



## メニュー位置

表示スクリーンでメニュー位置を選択します。

## クローズドキャプション

この機能を使うとクローズドキャプションメニューが有効になります。以下の中から適切なクローズドキャプションのオプションを選択します：オフ、CC1、CC2、CC3とCC4。

## VGA Out (スタンバイ)

「オン」を選ぶとVGA出力接続が有効になります。

## LAN (スタンバイ)

「オン」を選ぶとLAN接続が有効になります。[オフ]を選ぶとLAN接続が無効になります。

## VGA-2 (機能)

- 入力：「入力」を選択すると、VGAポートがVGA入力機能として動作可能な状態になります。
- 出力： 프로젝터를電源が入れた後、「出力」を選択するとVGA出力機能が有効になります。

# ユーザーコントロール

## テストパターン

テストパターンを表示します。

## 信号検知オートパワーオン

信号検知オートパワーオンがオンに設定されている場合、入力ソースが非アクティブからアクティブに変更されると、プロジェクタはスタンバイモードから自動的に起動されます。

## リセット

「はい」を選択するとすべてのメニューのパラメータが工場出荷時設定に戻ります。

# ユーザーコントロール

## 音量



### スピーカー

- 「オン」を選ぶとスピーカーが有効になります。
- 「オフ」を選ぶとスピーカーが無効になります。

### ライン出力

- 「オン」を選択すると、ライン出力機能が有効になります。
- 「オフ」を選択すると、ライン出力機能が無効になります。

### マイク

- 「オン」を選ぶとマイクロフォンが有効になります。
- 「オフ」を選ぶとマイクロフォンが無効になります。

### 消音

- 「オン」を選ぶと消音が有効となります。
- 「オフ」を選ぶと消音が無効となります。

### ボリューム

- ◀ボタンを押すと、音量が下がります。
- ▶ボタンを押すと、音量が上がります。

### マイク音量

- ◀ボタンを押すと、マイク音量が下がります。
- ▶ボタンを押すと、マイク音量が上がります。

# ユーザーコントロール

## オプション



### ロゴ

この機能を使用して、必要なスタートアップ画面を設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- ・ デフォルト：デフォルトの起動画面です。
- ・ ユーザー：「ロゴキャプチャ」機能で保存された画像を使用します。

### ロゴキャプチャ

▶ ボタンを押すと、現在スクリーンに表示されている画像のイメージがキャプチャされます。

#### 注：

ロゴキャプチャを成功させるには、スクリーン上の画像がプロジェクターのネイティブ解像度を超えないように注意してください。(WXGA: 1280 x 800)。

「ロゴキャプチャ」は、3D有効時には利用できません。

この機能を有効にする前に、「アスペクト比」を「自動」に設定するようお勧めします。

### 自動ソース選択

- ・ オン：現在の入力信号が失われるならば、プロジェクターは他の信号を検索します。
- ・ オフ：プロジェクターは、現在の入力接続のみを検索します。

### 入力

▶ ボタンを押すと、入力ソースが有効化/無効化されます。プロジェクターは選択されていない入力を検知しません。



# ユーザーコントロール

## 自動電源オフ(分)

秒読みタイマーの間隔を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。プロジェクターは、自動的に秒読み完了後(数分で)電源を切ります。

## ランプ設定

32ページをご参照ください。

## 高度

- ・ オン：内蔵ファンは高速回転します。このオプションは、海拔2500フィート/762メートルを超える場所でプロジェクターを使用する際に選択します。
- ・ オフ：内蔵ファンは、内部温度によって自動的に様々な速度で動作します。

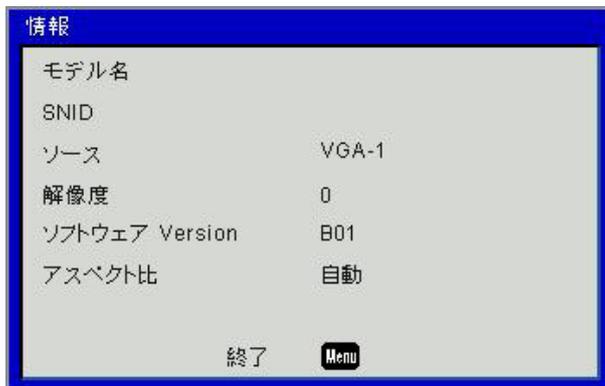
## フィルタリマインダー(時間)

- ・ フィルタリマインダー(時間)：フィルタリマインダー時間を設定します。
- ・ 清掃リマインダダストフィルタの交換または清掃の後に、「はい」を選んでダストフィルタ時間数カウンタをリセットします。



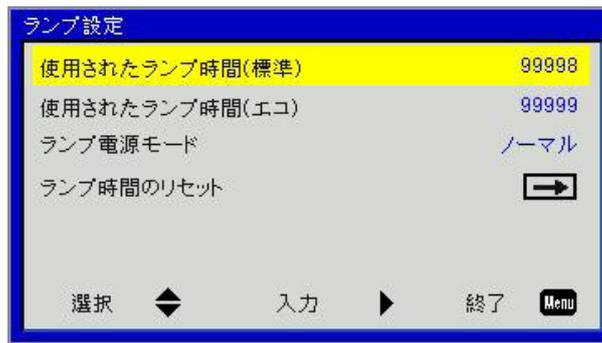
## 情報

スクリーンにモデル名、SNID、ソース、解像度、ソフトウェアバージョンおよびアスペクト比といったプロジェクター情報が表示されます。



# ユーザーコントロール

## オプション / レーザー設定



### 使用されたランプ時間(標準)

通常モードでの投影時間が表示されます。

### 使用されたランプ時間(エコ)

エコモードでの投影時間が表示されます。

### ランプ電源モード

- ノーマル：ノーマルモード。
- エコ：この機能を使うとプロジェクターランプの光量を減らして電源消費量を少なくし、寿命を伸ばすことができます。

### ランプ時間のリセット

レーザー時間カウンタをリセットするには、「はい」を選択してください。

# ユーザーコントロール

## 3D



### 3D

- 自動：HDMI 1.4a 3Dタイミング識別信号が検出されると、3D画像が自動的に選択されます。
- 「オン」を選ぶと3D機能が有効になります。
- 「オフ」を選ぶと3D機能が無効になります。

### 3D反転

DLP 3Dグラス着用中にディスクリートまたはオーバーラップ画像を見る場合、正しい画像を表示するには「逆転」を実行して左右画像の最適なシーケンスを得る必要があります。

### 3D映像フォーマット

この機能で3D形式を選択します。オプションは以下の通りです：「Frame Packing」、「Side-by-Side(Half)」、「Top and Bottom」、「Frame Sequential」および「Field Sequential」です。

#### 注：

「Frame Packing」は、VGA/HDMIコネクタからのDLP Link 3D入力に対応します。

「Frame Sequential」/「Field Sequential」は、コンポジット/SビデオコネクタからのHQFS 3D入力信号に対応します。

「Frame Packing」/「Side-by-Side(Half)」/「Top and Bottom」は、HDMI 1.4a 3D入力信号に対応します。

### 1080p@24

この機能は1080p@24フレーム圧縮モードで3Dグラスを着用して、96または144 Hzリフレッシュレートを選択するのに使用します。

# ユーザーコントロール

## LAN



### DHCP

DHCPオンを選択すると、DHCPサーバがプロジェクターの接続されているネットワーク上に存在する場合、IPアドレスが自動的に取得されます。DHCPがオフの場合は、IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを手動で設定します。▲または▼を使ってIPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイの数値を指定します。

### IPアドレス

IPアドレスを選びます。

### サブネットマスク

LAN接続のサブネットマスクを設定します。

### ゲートウェイ

手動で設定する場合は、ご使用のネットワーク/システム管理者にゲートウェイアドレスをご確認ください。

### DNS

手動で設定する場合は、ご使用のネットワーク/システム管理者にDNSサーバアドレスをご確認ください。

### 保存

「はい」を選択すると、ネットワーク設定で行われた変更が保存されます。

### リセット

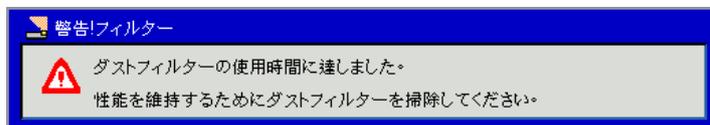
「はい」を選択するとすべてのメニューのディスプレイパラメータが工場出荷時設定に戻ります。

# 付録

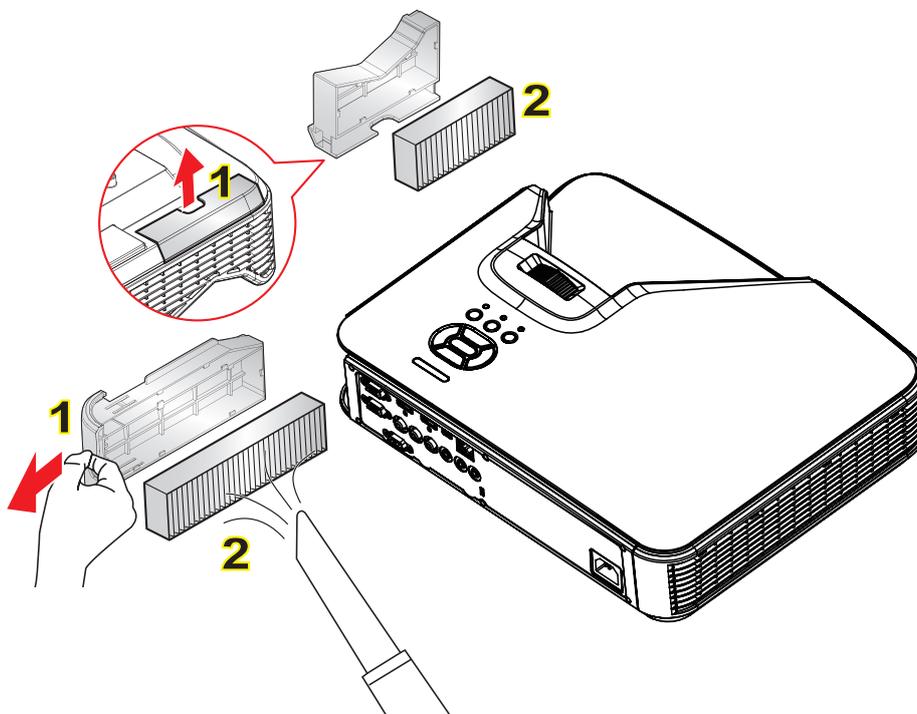
## 防塵フィルタの取り付けおよび清掃

500時間の運転毎、または埃の多い環境でプロジェクターを使用する場合はそれ以上に頻繁にダストフィルタを掃除することをお勧めします。

画面に警告メッセージが表示されたときは、下記を行ってエアフィルタを掃除してください。



**注:**  
ホコリの多い環境では、オプション装備の防塵フィルタを使用します。  
防塵フィルタが装着されている場合、プロジェクターの過熱または故障を避けるには、適切なメンテナンスを行ってください。  
防塵フィルタはオプションです。  
型式の仕様に関して特定のインターフェースを選択します。



### ○ エアフィルタ清掃手順

1. 「**⏻**」ボタンを押してプロジェクターの電源を切ります。
2. 電源コードを外します。
3. 図に示すとおり、ダストフィルタを引き出します。**1**
4. ダストフィルタを慎重に取り外します。次に、フィルタを清掃または交換します。**2**  
**フィルタを装着するには、上記手順を逆に行います。**
5. ダストフィルタ交換後、プロジェクターの電源を入れ、フィルタ使用カウンタをリセットします。

# 付録

## 仕様

光学	説明
光学解像度	XGA : 1024 x 768 (4:3)
	WXGA : 1280 x 800 (16:10)
デジタル解像度	1920 x 1200/60 Hz
レンズ	手動ズームおよび手動フォーカス
DLP	XGA 0.55 DMDチップ
	WXGA 0.65 DMDチップ
輝度	XGA : 3000 Lumens (Regular)
	WXGA : 3200 Lumens (Regular)
画像サイズ (対角)	XGA : 60" ~ 100"
	WXGA : 70" ~ 100"
投影距離	XGA : 0.75~1.33
	WXGA : 0.779~1.127

仕様	説明
接続ポート(入力)	HDMI信号入力×2、ミニUSB(ファームウェアアップグレード)、RS-232C、VGA信号入力、コンポジット、RJ45、マイク、オーディオ入力(3.5mmジャック)
接続ポート(出力)	VGA信号出力、オーディオ出力(3.5 mmジャック)
有線LAN接続ポート	RJ45
メンテナンス用接続ポート	RS232コネクタ
スキャンレート	水平リフレッシュレート : 15.375 ~ 91.146 KHz
	垂直リフレッシュレート : 24 ~ 85Hz (3Dは120Hz)
同期互換性	スタンドアロン同期
内蔵スピー	10W
電源要件	AC 100 – 240V 50/60 Hz
入力電流	3.5 A
LAN速度 - 上限	100 Mbps
消費電力	通常モード : 265 W ± 15%
	自動節電モード195 W ± 15%
	スタンバイモード : スタンバイモードでのネットワーク接続がありません : < 0.5 W

機械性能	説明
サイズ	383 x 308 x 85(W x D x H)mm (調整可能なレベリングフット/ネジを除く)
重量	5.5 Kg
操作環境	操作中5~40°C ブライトモード(通常モード)
	湿度10%~85% (結露なきこと)

# 付録

## 互換性モード

### VGAアナログ

a. PC信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
VGA	640 x 480	60	31.5
	640 x 480	67	35.0
	640 x 480	72	37.9
	640 x 480	75	37.5
	640 x 480	85	43.3
	640 x 480	120	61.9
IBM	720 x 400	70	31.5
SVGA	800 x 600	56	35.1
	800 x 600	60	37.9
	800 x 600	72	48.1
	800 x 600	75	46.9
	800 x 600	85	53.7
	800 x 600	120	77.4
Apple、MAC II	832 x 624	75	49.1
XGA	1024 x 768	60	48.4
	1024 x 768	70	56.5
	1024 x 768	75	60.0
	1024 x 768	85	68.7
	1024 x 768	120	99.0
Apple、MAC II	1152 x 870	75	68.7
SXGA	1280 x 1024	60	64.0
	1280 x 1024	72	77.0
	1280 x 1024	75	80.0
QuadVGA	1280 x 960	60	60.0
	1280 x 960	75	75.2
SXGA+	1400 x 1050	60	65.3
UXGA	1600 x 1200	60	75.0
b. 伸張ワイドタイミング			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
WXGA	1280 x 720	60	44.8
	1280 x 800	60	49.6
	1366 x 768	60	47.7
	1440 x 900	60	59.9
WSXGA+	1680 x 1050	60	65.3

# 付録

c. コンポーネント信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
480i	720x480 (1440x480)	59.94 (29.97)	15.7
576i	720x576 (1440x576)	50 (25)	15.6
480p	720 x 480	59.94	31.5
576p	720 x 576	50	31.3
720p	1280 x 720	60	45.0
	1280 x 720	50	37.5
1080i	1920 x 1080	60 (30)	33.8
	1920 x 1080	50 (25)	28.1
1080p	1920 x 1080	23.98/24	27.0
	1920 x 1080	60	67.5
	1920 x 1080	50	56.3

## HDMIデジタル

a. PC信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
VGA	640 x 480	60	31.5
	640 x 480	67	35.0
	640 x 480	72	37.9
	640 x 480	75	37.5
	640 x 480	85	43.3
	640 x 480	120	61.9
IBM	720 x 400	70	31.5
SVGA	800 x 600	56	35.1
	800 x 600	60	37.9
	800 x 600	72	48.1
	800 x 600	75	46.9
	800 x 600	85	53.7
	800 x 600	120	77.4
Apple、MAC II	832 x 624	75	49.1
XGA	1024 x 768	60	48.4
	1024 x 768	70	56.5
	1024 x 768	75	60.0
	1024 x 768	85	68.7
	1024 x 768	120	99.0
Apple、MAC II	1152 x 870	75	68.7
SXGA	1280 x 1024	60	64.0
	1280 x 1024	72	77.0
	1280 x 1024	75	80.0
QuadVGA	1280 x 960	60	60.0
	1280 x 960	75	75.2
SXGA+	1400 x 1050	60	65.3
UXGA	1600 x 1200	60	75.0

# 付録

b. 拡張周波数			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
WXGA	1280 x 720	60	44.8
	1280 x 800	60	49.6
	1366 x 768	60	47.7
	1440 x 900	60	59.9
WSXGA+	1680 x 1050	60	65.3
c. ビデオ信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
480p	640 x 480	59.94/60	31.5
480i	720x480 (1440x480)	59.94 (29.97)	15.7
576i	720x576 (1440x576)	50 (25)	15.6
480p	720 x 480	59.94	31.5
576p	720 x 576	50	31.3
720p	1280 x 720	60	45.0
	1280 x 720	50	37.5
1080i	1920 x 1080	60 (30)	33.8
	1920 x 1080	50 (25)	28.1
1080p	1920 x 1080	23.98/24	27.0
	1920 x 1080	60	67.5
	1920 x 1080	50	56.3
d. HDMI 1.4a(3D信号)			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
Frame Packing	720p	50	31.5
	720p	59.94/60	15.7
	1080p	23.98/24	15.6
Side-by-Side (Half)	1080i	50	31.5
	1080i	59.94/60	31.3
Top and Bottom	720p	50	45.0
	720p	59.94/60	37.5
	1080p	23.98/24	33.8

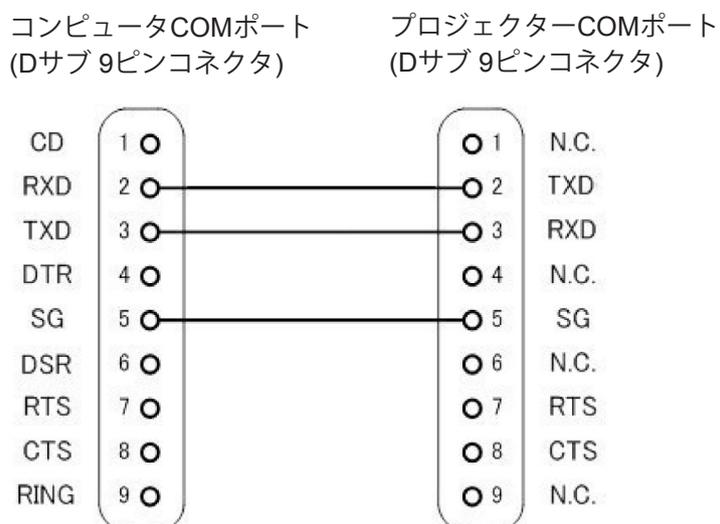
# 付録

## RS232コマンドとプロトコル機能リスト

### RS232ポート設定

項目	方法
通信方法	非同期通信
ビット/秒	19200
データビット	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし

### RS232信号接続



**注:** RS232シェルはアースされています。

# 付録

## RS232コマンドセット一覧

RS232コマンドは以下の通りで、各コマンドは[CR] (Carriage Returns)で終了とします

Projector Return (Pass): P Projector Return (Fail): F	<b>XX=00 is for all projectors</b>		
<b>SEND to projector</b>			
<b>232 ASCII Code</b>	<b>HX3070U Code</b>	<b>Function</b>	<b>Description</b>
~XX00 1	7E 30 30 30 30 20 31 0D	Power ON	
~XX00 0	7E 30 30 30 30 20 30 0D	Power OFF	
~XX01 1	7E 30 30 30 31 20 31 0D	Resync	
~XX02 1	7E 30 30 30 32 20 31 0D	AV Mute(Blank)	On
~XX02 0	7E 30 30 30 32 20 30 0D		Off
~XX03 1	7E 30 30 30 33 20 31 0D	Mute	On
~XX03 0	7E 30 30 30 33 20 30 0D		Off
~XX04 1	7E 30 30 30 34 20 31 0D	Freeze	
~XX04 0	7E 30 30 30 34 20 30 0D	Unfreeze	
~XX05 1	7E 30 30 30 35 20 31 0D	Zoom Plus	
~XX06 1	7E 30 30 30 36 20 31 0D	Zoom Minus	
~XX12 1	7E 30 30 31 32 20 31 0D	Direct Source	HDMI 1
~XX12 5	7E 30 30 31 32 20 35 0D		VGA 1
~XX12 6	7E 30 30 31 32 20 36 0D		VGA 2
~XX12 10	7E 30 30 31 32 20 31 30 0D		Video
~XX12 15	7E 30 30 31 32 20 31 35 0D		HDMI 2
~XX20 1	7E 30 30 32 30 20 31 0D	Color Mode	Bright
~XX20 2	7E 30 30 32 30 20 32 0D		PC
~XX20 3	7E 30 30 32 30 20 33 0D		Movie
~XX20 4	7E 30 30 32 30 20 34 0D		Game
~XX20 5	7E 30 30 32 30 20 35 0D		User
~XX21 n	7E 30 30 32 31 20 a 0D	Brightness	n = 0 (a=30) ~ 100 (a=31 30 30)
~XX22 n	7E 30 30 32 32 20 a 0D	Contrast	n = 0 (a=30) ~ 100 (a=31 30 30)
~XX23 n	7E 30 30 32 33 20 a 0D	Sharpness	n = 0 (a=30) ~ 31 (a=33 31)
~XX60 1	7E 30 30 36 30 20 31 0D	Format(aspect ratio)	4:3
~XX60 2	7E 30 30 36 30 20 32 0D		16:9
~XX60 3	7E 30 30 36 30 20 33 0D		16:10
~XX60 7	7E 30 30 36 30 20 37 0D		AUTO
~XX66 n	7E 30 30 36 36 20 a 0D	Keystone	n = -40/40
~XX70 1	7E 30 30 37 30 20 31 0D	Language	English
~XX70 2	7E 30 30 37 30 20 32 0D		German
~XX70 3	7E 30 30 37 30 20 33 0D		French
~XX70 4	7E 30 30 37 30 20 34 0D		Italian
~XX70 5	7E 30 30 37 30 20 35 0D		Spanish
~XX70 6	7E 30 30 37 30 20 36 0D		Portuguese
~XX70 7	7E 30 30 37 30 20 37 0D		Polish
~XX70 8	7E 30 30 37 30 20 38 0D		Dutch
~XX70 9	7E 30 30 37 30 20 39 0D		Swedish
~XX70 10	7E 30 30 37 30 20 31 30 0D		Norwegian
~XX70 13	7E 30 30 37 30 20 31 33 0D		Traditional Chinese
~XX70 14	7E 30 30 37 30 20 31 34 0D		Simplified Chinese
~XX70 15	7E 30 30 37 30 20 31 35 0D		Japanese
~XX70 16	7E 30 30 37 30 20 31 36 0D		Korean
~XX70 17	7E 30 30 37 30 20 31 37 0D		Russian
~XX70 20	7E 30 30 37 30 20 32 30 0D		Arabic
~XX70 22	7E 30 30 37 30 20 32 32 0D		Turkish
~XX70 24	7E 30 30 37 30 20 32 34 0D		Danish
~XX71 1	7E 30 30 37 31 20 31 0D	Projection(ceiling M)	Front-Desktop
~XX71 2	7E 30 30 37 31 20 32 0D		Rear-Desktop
~XX71 3	7E 30 30 37 31 20 33 0D		Front-Ceiling
~XX71 4	7E 30 30 37 31 20 34 0D		Rear-Ceiling
~XX72 1	7E 30 30 37 32 20 31 0D	Menu Location	Top Left
~XX72 2	7E 30 30 37 32 20 32 0D		Top Right
~XX72 3	7E 30 30 37 32 20 33 0D		Centre

# 付録

~XX72 4	7E 30 30 37 32 20 34 0D		Bottom Left	
~XX72 5	7E 30 30 37 32 20 35 0D		Bottom Right	
~XX80 n	7E 30 30 38 30 20 a 0D	Mute	n = 1/0 (On/Off)	
~XX81 n	7E 30 30 38 31 20 a 0D	Volume	n = 0 (a=30) ~ 30 (a=33 30)	
~XX101 n	7E 30 30 31 30 31 20 a 0D	High Altitude	n = 0/1 (a=30/31)	
~XX106 n	7E 30 30 31 30 36 20 a 0D	Auto Power Off (min)	n = 0 (a=30) ~ 120 (a=31 32 30), step=5	
~XX318 n	7E 30 30 33 31 38 20 a 0D	Microphone Volume	n = 0 (a=30) ~ 30 (a=33 30)	
~XX112 1	7E 30 30 31 31 32 20 31 0D	Reset	Yes	
~XX140 10	7E 30 30 31 34 30 20 31 30 0D	Up		
~XX140 11	7E 30 30 31 34 30 20 31 31 0D	Left		
~XX140 13	7E 30 30 31 34 30 20 31 33 0D	Right		
~XX140 14	7E 30 30 31 34 30 20 31 34 0D	Down		
~XX140 15	7E 30 30 31 34 30 20 31 35 0D	Keystone+		
~XX140 16	7E 30 30 31 34 30 20 31 36 0D	Keystone-		
~XX140 17	7E 30 30 31 34 30 20 31 37 0D	Volume-		
~XX140 18	7E 30 30 31 34 30 20 31 38 0D	Volume+		
~XX140 20	7E 30 30 31 34 30 20 32 30 0D	Menu		
~XX140 29	7E 30 30 31 34 30 20 32 39 0D	Source		
<b>READ to projector</b>				
<b>232 ASCII Code</b>	<b>HX3070U Code</b>	<b>Function</b>	<b>Projector Returns</b>	<b>Description</b>
~XX121 1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	Input Source(curr. src)	OKn	n : 0/2/3/5/7/8 = None / VGA1 / VGA2 / Video / HDMI1 / HDMI2
~XX122 1	7E 30 30 31 32 32 20 31 0D	Software Version	OKdddd	dddd: FW version
~XX123 1	7E 30 30 31 32 33 20 31 0D	Display Mode	OKn	n: 1/2/3/4/5 = Bright/PC/Movie/Game/User
~XX127 1	7E 30 30 31 32 37 20 31 0D	Aspect Ratio	OKn	n: 1/2/3/7 = 4:3 / 16:9 / 16:10 / AUTO
~XX150 1	7E 30 30 31 35 30 20 31 0D	Information	Okabbbbccdddee	a : Power Status / b : LD Hour / c : Input Source / d : Firmware Version / e : Color mode

# 付録

## 天井マウント設置

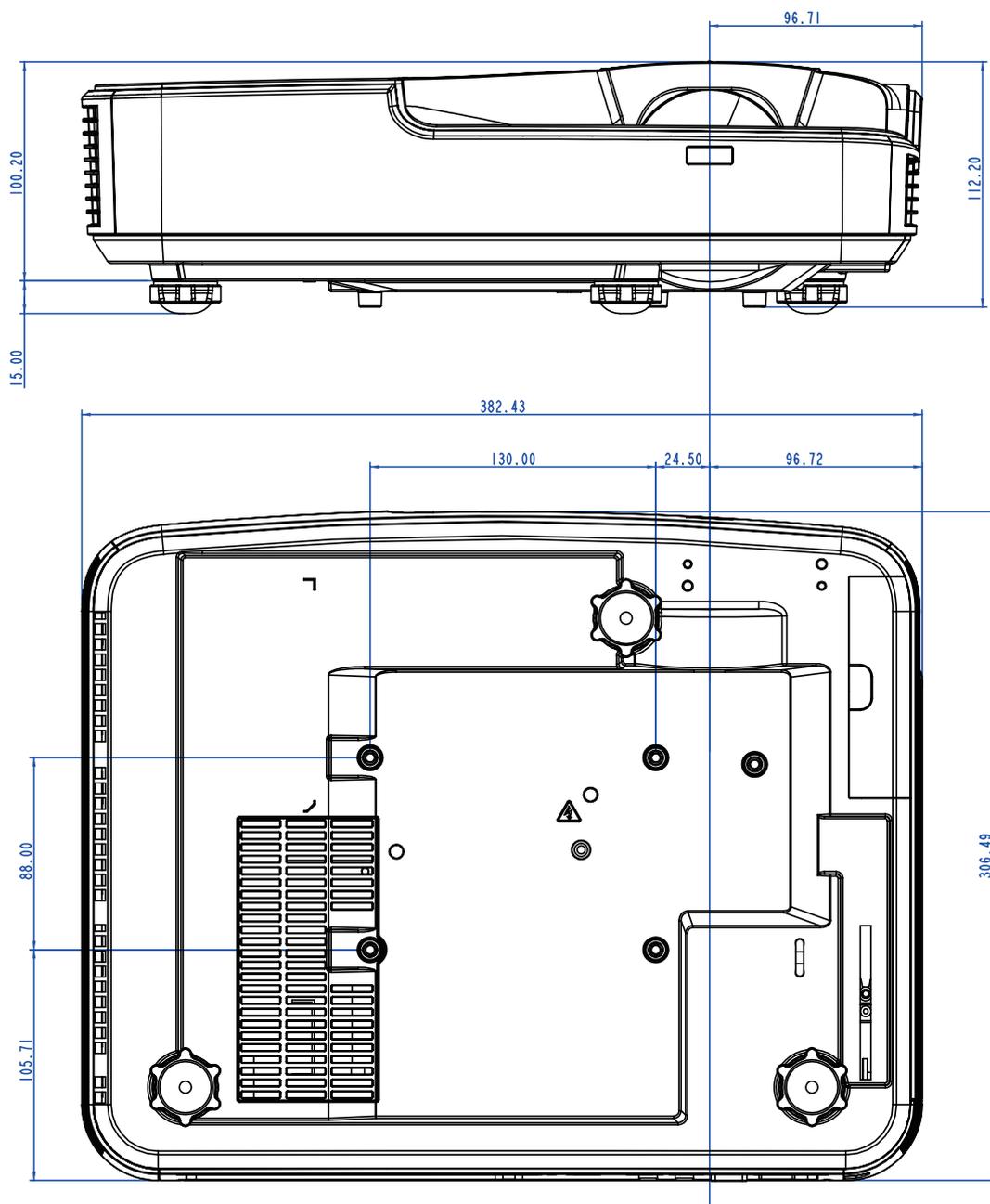
他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。

- ネジの種類：M4\*4
- 最小ネジ長：10 mm

**注：**不正な取り付けにより生じた破損は保証に含まれません。

### 警告：

1. 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
2. プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも10 cmの隙間が開くようにします。
3. プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。



# 付録

## Optoma社お問い合わせ先

サービスやサポートにつきましては、最寄りのオフィスまでご連絡ください。

### アメリカ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive. ☎888-289-6786  
Fremont, Ca 94539 📠510-897-8601  
www.optomausa.com 📧[services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### カナダ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive. ☎888-289-6786  
Fremont, Ca 94539 📠510-897-8601  
www.optomausa.com 📧[services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### 南米

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive. ☎888-289-6786  
Fremont, Ca 94539 📠510-897-8601  
www.optomausa.com 📧[services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### ヨーロッパ

Unit 1, Network 41, Bourne End Mills  
Hemel Hempstead, Herts,  
HP1 2UJ, United Kingdom ☎+44 (0) 1923 691 800  
www.optoma.eu 📠+44 (0) 1923 691 888  
カスタマーサービスTEL: 📧[service@tsc-europe.com](mailto:service@tsc-europe.com)  
+44 (0)1923 691865

### Benelux BV

Randstad 22-123 ☎+31 (0) 36 820 0252  
1316 BW Almere 📠+31 (0) 36 548 9052  
The Netherlands  
www.optoma.nl

### フランス

Bâtiment E ☎+33 1 41 46 12 20  
81-83 avenue Edouard Vaillant 📠+33 1 41 46 94 35  
92100 Boulogne Billancourt,  
France 📧[savoptoma@optoma.fr](mailto:savoptoma@optoma.fr)

### スペイン

C/ José Hierro,36 Of.1C ☎+34 91 499 06 06  
28522 Rivas VaciaMadrid, 📠+34 91 670 08 32  
Spain

### ドイツ

Wiesenstrasse 21 W ☎+49 (0) 211 506 6670  
D40549 Düsseldorf, 📠+49 (0) 211 506 66799  
Germany 📧[info@optoma.de](mailto:info@optoma.de)

### スカンジナビア

Lerpeveien 25 ☎+47 32 98 89 90  
3040 Drammen 📠+47 32 98 89 99  
Norway 📧[info@optoma.no](mailto:info@optoma.no)

PO.BOX 9515  
3038 Drammen  
Norway

### 韓国

WOOMI TECH.CO.,LTD.  
4F,Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku, ☎+82+2+34430004  
seoul,135-815, KOREA 📠+82+2+34430005

### 日本

東京都足立区綾瀬3-25-18  
株式会社オーエス ☎+81-3-3800-0000  
コンタクトセンター:0120-380-495 📧[info@os-worldwide.com](mailto:info@os-worldwide.com)  
www.os-worldwide.com

### 台湾

12F., No. 213,Sec.3, Beixin Rd., ☎+886-2-8911-8600  
Xindian Dist., New Taipei City 231, 📠+886-2-8911-6550  
Taiwan, R.O.C. 📧[services@optoma.com.tw](mailto:services@optoma.com.tw)  
www.optoma.com.tw asia.optoma.com

### 香港

Unit A, 27/F Dragon Centre,  
79 Wing Hong Street, ☎+852-2396-8968  
Cheung Sha Wan, 📠+852-2370-1222  
Kowloon, Hong Kong www.optoma.com.hk

### 中国

5F, No. 1205, Kaixuan Rd., ☎+86-21-62947376  
Changning District 📠+86-21-62947375  
Shanghai, 200052, China www.optoma.com.cn

